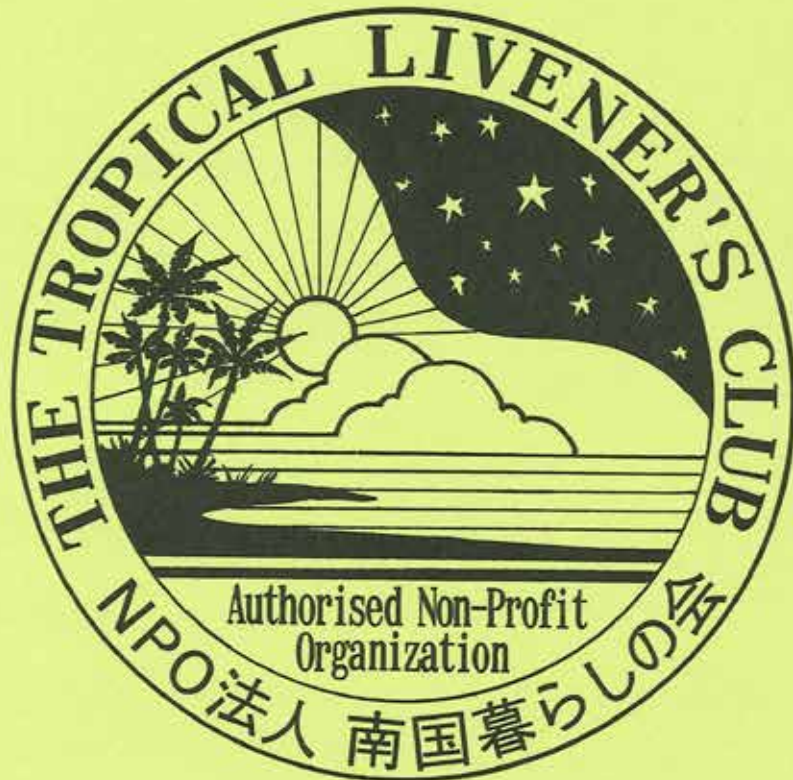


vol. 10

南国暮らしの会

特定非営利活動法人

2000年 会報 秋季号



平成12年10月28日

・表紙（「南国暮らしの会」シンボルマーク）	No.303. 藤井 伯道	
・目次		1ページ
・「南国暮らしの会」名称英文表示及びシンボルマーク決定について		2～3
・外国での不動産の取得・借用について		4
・不動産等の取得・借用等に関する法人の基本方針（再配布）		5
・フィリピン道中記	No.163 宮崎 哲郎	6～8
・フィリピン・セブからの便り（その4）	No.27. 鈴木 博	9～11
・ボホール島を一巡り	No.202. 三田 敏夫	12～13
・フィリピン一人旅	No.291. 福田 修	14～16
・東京情報交換会（7月2日）得た情報	No.229. 藤田 武男	16
・特定非営利活動法人の要件		17
・マレーシア居住会員のお住いを訪ねる	No.101. 高沢 弘晃	18～20
・マレーシア・アワナ・リゾートとの交信	池田 雅絵様	21～23
・高齢者福祉施設を尋ねて	No.47. 三井田 雅俊	24～26
・東京情報交換会（9月16日）要旨報告		26～27
・タイ国の田舎暮らしを实践	会友 倉田 敬吾様	28～31
・ロタ島からの便り	会友 山本 隆様	32～34
・香港からの便り	会友 栗森 徳幸様	35～37
・南の会会員アンケート調査報告	No.47. 三井田 雅俊	38～41
・伝言・掲示板		42～44
・支部・部会伝達板		45～47



# 「南国暮らしの会」英文表示及びシンボルマーク決定について

平成12年10月28日

「南国暮らしの会」 理事長 池田 徳三郎  
名称マーク選定委員会 代表 高澤 弘晃

名称マーク選定委員会は下記のごとく、会の名称及びシンボルマークを選定致しました。

会の呼び掛けにご応募して下さいました諸氏に厚く御礼申し上げます。

採用されました富永來久夫様、藤井伯道様おめでとうございます。会員の皆様におかれましては、この立派な名称及びシンボルマークを誇りにして会の発展に寄与して下さい。

今後は公式書類、資料、名刺もこれに準じて下さる様お願い致します。

## 記

1、邦文での公式届出などの場合は**特定非営利活動法人「南国暮らしの会」とする。**

通常は「南国暮らしの会」と通称の「南の会」その都度使用自由とする。

なお特定非営利活動法人とNPO法人（我が日本ではNPO法人の呼称は一般化している為）の使い分けもその都度使用自由とする。

2、英文での表示は富永來久夫様（会員No.115）提案の名称「**The Tropical Livener's Club**」（ザ トロピカル リブナーズ <sup>かつたつ</sup> クラブ）を本会の英文固有名称とする。

選定理由は [Livener] : 『健康闊達で陽気な人』と訳されている点が、本会にピッタリなので選定した。この単語は普通の辞書には記載されていないとのこと、固有名称は特殊な名称を使っても何等問題ない。（例えば世界的有名なブランドになった「ソニー」のごとく）

3、シンボルマーク（ロゴマーク）は藤井伯道様（会員No.303）提案の作品（デザイン）が当会のイメージにマッチしたので選定した。

4、英文でのNPOの表示は Authorised Non-Profit Orgnizationとする。

NPOとは非営利の民間団体のこと。

「特定非営利活動促進法」にて、こうした団体に法人格を与えることで、ボランティア活動をはじめ市民が行う自由な社会貢献活動の健全な発展の促進と、公益の増進への寄与を目的としたもの。

委員メンバー：酒匂、高沢、宮崎、川上、各理事

## § 「南国暮らしの会」英文表示について

2000・9・29

「南国暮らしの会」 監事、富永 來久夫

### はじめに

標記の英文表示のタイトルについてご説明申し上げます。また、最後にその意味するところを、ふつつかながら英文でも説明しておきましたので、必要に応じてご利用ください。

タイトル説明。「The Tropical Livener's Club」と「南国暮らしの会」を英語表現致しました。

ここでThe Tropicalは南国の、南洋のとか言う意味であることは素直にお認めいただけるところでしよう。また、最後のClubも同好の志を持つ同志の集団の事であることは説明を必要としません。囲碁クラブ、将棋クラブ、テニスクラブ、スイミングクラブ等々日本語として親しみ深い単語です。

問題は、[Livcner]の意味するところです。品詞的にはもともとLivenと言う動詞から来ており、その意味は、「健康闊達にして陽気である。」ととれます。数冊の辞書を参照しますと、

①研究社のリーダース英和辞典は、Liven.自動詞、他動詞、陽気[快活]になる。名詞、～er.としています。よって、[Livcner]は陽気で快活になる人と理解できます。

②小学館のプログレッシブ英和辞典も同じ表現です。

③同じく小学館のコンピュータCD、ブックセルフ英和では、[Livener] を名詞として、活発、陽気になる人(物、事)としています。

④米国の最も著名な英英辞典、THE AMERICAN HERITAGE DICTIONARY は、名詞 [Livener] を To become lively=生き生きとなる人(物、事)としています。

⑤念のため、米国の世界的に最も定評のある R P G E T' S T H E S A R U S 同義語辞典に依れば、Live, 動詞として、vitalize=快活になる。としているので、名詞形は当然、快活になる人(物、事)と表しています。したがって、Livener=健康闊達で陽気になる人。と訳するのが、素直で順当なところでしょう。Livenerという単語は、確かにある辞書には出てこないこともある難しい語かも知れません。小生の手元にある数冊の辞書にはこの語が現れません。その中には、あれほど名高い、オックスフォード英英辞典ですらそうなのです。

全体の意味 The Tropical Livener's Club=南の国で健康闊達、陽気に暮らす人達の集団と言う事になりましょう。

この「健康闊達で陽気に暮らす」と言う深く且つ多くの意味を一語に凝縮したいと言う訳者の意図をお汲み取りいただければこれ以上の喜びはありません。

ご注意願いたいのは、この語がそれほどポピュラーではないと言う事です。たとえNative speaker(英語を国語として話す人)でも必ずしも理解してくれるとは限りません。そこで外国の方にも多少の説明が要ることがあると思われまます。この英語の意味するところを英語でどう言ったら其の意味が通じるでしょう。以下の他、いろいろな英語表現がもちろん可能です。

英語でどう説明するか。一例として

A purpose of our club would be supporting voluntarily realizing cheerful and vital tropical life for aged individuals and/or retirees.

変な話ですが、上の英語を日本語に翻訳すると、「私たちのクラブの目的は、引退者や高齢の方々の陽気で闊達な生活を南の国で自発的に実現する事を支援しようとしているものです。」

終わりに 「The Tropical Livener's Club」と言う短文の中に上記の意味をどれほど盛り込めたか、不学の故の手落ちもあろうかと思いますが、今後とも皆様の温かいご指導を頂戴しつつ改善を加えて行きたいと存じます。以上

## § 「南国暮らしの会」シンボルマーク

平成12年9月

南国暮らしの会 会員No.303 藤井 伯道

The Tropical Livener's Club  
Authorised Non-Profit Organization  
特定非営利活動法人 南国暮らしの会

SYMBOL MARK





会 員 各 位

平成12年10月25日  
特定非営利活動法人 南国暮らしの会  
理事長 池田 徳三郎

## 外国での不動産の取得・借用について（お願い）

### 1、現 状

南国で暮らすことを望む人々にとって最大の関心事の一つは、住む家に関する情報であります。不動産及び関連事業（以下不動産等という。）に関する情報は会員の強い要望であり、出来るだけ多く紹介しなければなりません。しかし、当会の現在の経済的力では、不動産等に関する十分な調査が出来かねます。従いまして、不動産等に関する推挙・推薦は一切致しておりません。また、このことに関しては、自己責任の原則、法人無責任の原則を周知してきたところであります。現在もこの基本方針に変更はありません。

ここに改めて、「不動産等の取得・借用等に関する法人の基本方針」（平成11年11月12日、理事会決定）及びこれを決定した理由を再掲致しますので、是非ご判読のうえ再度ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

当会の名称で招集した会合において不動産業者等に外国の不動産に関する説明を依頼したり、代つて説明する場合は、同情報を事前に理事会に提出することを同基本方針に定めております。しかし、提出された情報に関して当法人において十分な調査をすることが出来ない経済的現状にあり、高額の海外投資を会員にお勧めすることは誠に残念ながら出来ません。大切な資産を海外不動産に投資し、多大の被害を受けた法人・個人の実例は、多く伺い知るところであります。実害を避けるためには、多くのトラブルの起こる原因（日本的感覚で予測出来ない原因・制約）を事前にクリアーしなければなりません。しかし、その為には相当の調査費用を要します。

### 2、今後の対応

今後、理事会に事前に提出された「不動産情報」については、何らかのアセスメントと会員が不動産を取得・借用する際のチェックリストを作らなければならないと協議しているところであります。

例えば、不動産業者の資格、過去の販売実績、資産状況、特にトラブル発生時に不動産業者の補償条項、その支払い能力の有無、その他について事前に調査することにより、若干の参考になると存じます。

また、不動産取引のチェックリスト、例えば、

- 1) 不動産の所有権者の確認（実際所有権者の謄本確認、担保の有無、所有権者と代理人の関係）
- 2) 地区のインフラ（水道・電気・ガス等の施設）の状況
- 3) 治安等周辺環境の状況
- 4) 金銭の受け渡し方法について現地の法的確認
- 5) 不動産業仲介業者についての信頼（前掲）
- 6) その他

しかし、これらも十分な調査とは言えませんので、不動産等の取引に関しては、現地の然るべき機関と事前調査を繰り返し、対応されますよう呉々もお願いいたします。

以 上

## 不動産等の取得・借用等に関する法人の基本方針

(平成11年11月12日理事会決定事項)

### (収益事業禁止の原則)

- 1、当法人は定款の定めるところにより、収益事業は実施できません。

### (土地・建物無推挙の原則)

- 2、南の国々（定款第3条に定める国々）における不動産及び関連事業（以下不動産等）に関する情報は理事会に落ちた後、会員に提供いたします。しかし、不動産等に関する推挙・推薦等は一切しないことにいたします。

### (自己責任の原則)

- 3、紹介した不動産等情報に関し、会員は自らの大切な財産を投資するのでありますから、自ら現地調査をし、確認して、十分に考慮のうえ、自らの責任において取得・借用等のご判断をしてください。

### (土地・建物契約不関与の原則)

- 4、南の国々における不動産等に関する総ての契約並びに同契約に伴う保証、担保等を含む総ての種類  
の債権債務について、当法人は一切関与しないことにいたします。

### (役員等の遵守義務の原則)

- 5、当法人の類似名を使用した法人・業者・個人、並びに当法人の役員等は上記原則を遵守しなければなりません。

### (法人無責の原則)

- 6、当法人は不動産等に関する取引きについて一切責任を負いません。

## ◇法人が上記基本方針を決定した主なる理由

当法人は今のところ収益事業を行うことが出来ませんが、多くの不動産等から土地・建物の案内がきております。例えば、クランク、スービックその他（土地・建物の周辺環境、写真、図面、価格等を記載したカラー入りの詳細な資料付の物等）。しかし、外国において土地・建物に関して、多くのトラブルが起きております。それは多くの制約が予想されますが、制約をクリアー出来ないからであります。フィリピンも例外ではありません。

しかも、各個人は自らの大切な高額財産を海外に投資するのでありますから、十分に納得のいく現地調査が欠かせない必要要件であり、例えば、不動産の所有権の確認、各国における金銭の受け渡し、地区のインフラ、治安の状況そして医療施設等予想される多くの制約を事前にクリアーし、海外における損害・トラブル等を受けないことが望まれます。

現在のところ、残念ながら、当法人の調査システムは十分に確立したとは言えませんし、又現在の人的、経済的能力では、不動産業に関する上記の十分な調査をすることが出来ないところであります。言い換えますと、理事会は当法人の責任において十分なる調査なしで、高額な資産の投資を会員の皆様にお勧めすることは出来ない現状にあるとの結論に至りました。

従いまして不動産等の取引きに関してはあくまでも『自己責任』で対応されるようお願い致します。

9月11日より9月23日の約2週間会員No.198 川上氏（フィリピン渡航歴50数回を超え、タガログ語ペラペラ、現地男女？人脈多数を誇る）とコンビを組んで、マニラ、セブ、ボホール、ダバオ、ミンドロに休養とセブ、ダバオでのロングステイハウス物件調査を兼ねた旅に参りました。

◇ マニラ

会報で紹介のパンパシフィックホテルに投宿、会員特別割引US\$75（朝食付き）はサービス、部屋共にマルでした。マカティ地区のホテルより、食事買い物に昼夜を問わず便利で、夜遅くても人通りが多いので危険を感じませんでした（当然、注意は必要ですが）。今後利用される会員への便宜取り計らい頂く為日本人マネージャー『佐久間』氏及び『ミロ』さんと面会。

ホテルの隣に有る両替屋もなかなか高い率を出してくれます。4,270p/¥10,000、at9/12でした。又近くにある日本レストラン『けん太』は味、値段共合格で、メニューの多いのにはビックリです。

恒例のごとく塩見さん、野口夫妻、辻さんと食事を共にし会員同士の親睦を深め、マニラ情報（日本人村、ローズプリンセス他）を入手、塩見邸に一泊奥方のルーシーさんに大変お世話になりました。同じ意識を持った会員の方がこうやって海外に居られて忌憚なくお話しが出来る事はすばらしく、嬉しく思いました。

◇ セブ

もっぱらセブ在住の鈴木さんにお世話になりました。ロングステイヤーのサンプルの様な生活とボランティアをされており、ロングステイを目指す者にとっては貴重な経験と意見をお持ちで3人で夜の更けるのも忘れて2日間語り合いました。お陰でセブの名所はどこも行かずじまい。ただ特筆すべきは、Ayalamall（デパート）で食べたツバメの巣のスープは旨く300pと驚きの値段でお勧めです。（自称グルメとして一言でした。）

今回目的のロングステイハウスの調査を鈴木さんの案内で行いました。場所は市の中心に近くセブカントリークラブの隣にあるパラダイスビレッジと言う高級住宅街の数軒を見学。セキュリティ、家屋、環境は文句なし。徒歩圏内に高級ショッピングセンターあり。家賃は35,000p～40,000p（¥88,000～¥100,000）。当地でこのクラスなら納得物と感じました。

因みにゴルフのプレイ代は日曜日で1万円、ウィークデイで5千円とか。ペソに慣れてケチになって来た感覚では“超”高い感じ。日本人が上げたものと思われませんが、ここでは毎日ゴルフ三昧の生活はチョット難しいかなと思いました。

◇ ボホール

セブを離れ各々一泊旅行をする事にし、私はボホール、川上氏はミンダナオ島北端のディボログ市ダピタン（同氏はこの地に知り合いのファミリーがおり、大のお気に入り色々活動の様子。引退後の約束の地。但し此はイスラム過激派アブサヤの勢力範囲で「危険度3」地域。いささかヤバイ所。恐がりの小生お誘いを丁寧にお断り。）へ果敢にも訪問決行する事にした。



高速艇・スーパーキャット

ボホールへはセブの港から仲々スマートな「スーパーキャット」と言う高速艇に乗り、私はボホールのタグビランで下船、川上さんはネグロス島ドマゲティ経由で現地に向かった。この島でボランティア中の会員の片山さんとお会いしたかったが残念ながら出来ませんでした。（マニラに出張中で）

バンガロー風のトロピックスホテルに投宿、名所（チョコレートヒル等）には行かず、休養と海を



見ることにしていたので、ホテルのテラスで心地良い海風と星を見ながら夕食。 “素晴らしい”

ダイビングで有名な所なので日本人が多かった。翌日は隣の島バングラオ島のボホールビーチクラブ（ホテル）のホワイトサンドビーチを見に訪れた。白砂の浜、青い空、コバルトブルーの海、たまたま白人のグラマラス（ホントの話）な女性が一人日光浴を楽しんでおり、絵になっていました。

危険地区より無事帰還の川上さんと再びセブで合流、中心街にあるMarriott Hotelにチェックイン。この最高級ホテルにUS\$55で泊まる事が出来ました。



ホワイトサンドビーチでポーズ

#### ◇ ダバオ

空港には川上氏の友人が日本から手配されたダバオでの世話役の方々、美人のチェリーさん、ラブラブさん、日系3世の男性ドドンさんが車で迎えに来てくれました。チェリー、ドドンさん両名が日本語を話すので大助かり、でもこの辺で川上さんのタガログ語が俄に流暢になり、実力発揮。とにかく田口さん手配のWATERFRONT INSULAR HOTELへ行き再ネゴの結果1,500pでデラックスな海側の部屋をゲット大いに満足。早速皆でダバオ市内見学に出掛けた。まず感じたのは道の広さ。マニラ、セブより車が少ない故か清潔感と落ち着きを感じた。人々がゆったりしているのもこの島の特徴かもしれない。なかなかいい感じと言うのが第一印象。

Gaisano Mallでフィリピン料理を食べたが今までで一番舌に合うような気がした、下味に醤油を使ってるのではないと思う。

食後チェリーさんの家に案内された。サリサリストアーとバンブーハウスが混在する所にあり、庶民の生活をみる機会とフィリピン人家庭のホスピタリティを味わうことが出来ました。翌日は彼女の誕生日とのことでパーティに招待され再訪を約す。

夜は田口さんとスペイン料理を食べながら懇談、美味しい料理と楽しい話しに大満足。

翌日のパーティは夜なので、沖合にあるサマール島パラダイスアイランドに、昼間行く事になった。

チェリーさんの知人のこれ又可愛い娘さんが二人参加、総勢7人早速川上さんの立て板に水のタガログ、英語チャンポンで大モテの観、おじさんは側で食事を奢り写真を撮るだけの役目と相成った次第。

パーティの始まりに際し、レチョン（豚の丸焼き、祭事にしか食べられない大変な御馳走らしい。）に最初のナイフを入れる光栄な役目を頂いた。これは皮を食べる物らしく、北京ダックのつもりで少し多めによそったが、いささか油っぽいのには閉口した。これから経験される方は控えめにされることをお勧めします。とにかくパーティは大賑わいで家族から近所の人まで全部、家の中から道路まではみ出し生卵の投げ合いゲーム、カラオケががが、子供達は興奮して走り回り、つられて犬達も駆け回りこの騒ぎとエネルギーに圧倒されっぱなし、私はそこそこに退散。でもなかなか出来ない経験でした。



神妙に？入刀

川上さんはさすがに若い？夜中まで付き合ったようだ。

日本料理も恋しくなり高木屋（TAKAKI-YA）に行く、鮫(¥600)シャブシャブ(¥600)テンプラ定食(¥390)味、「ちゃんぽん」もある値段はまあ合格というところ。

情報収集がてら、見るからに人の良さそうなオーナーの野田ご夫妻にお会いし雑談となる。印象に残

ったのは、ご主人の関係で北米をはじめ70数ヶ国を廻って住んでもみたが、このダバオが自分達の肌には一番合い、気に入ったので、店を出し落ち着く事になった。特に奥様は管理されて日本に比べ全てがゆったりとし、大変居心地がよく今のところベストであるにご満悦の態であった。

ダバオ最後の日は宿泊中のホテルの隣にある Insular Village にロングステイ用ハウスを見に行った。ゲートでのガードが堅くセキュリティの良さを感じた。管理ハウスを中心にテニス、バスケットコート、庭園がありその周りに各戸が配置され、道路の広いのが印象的であった。見た物件はビレッジ最大のハウスで、敷地約300~400坪、建家約150坪位、5ベッドルームで家賃25,000ペソ/月(直近のネゴによる)円換算で¥62,500、我々は中を見られなかったので何とも言えないが、大いに興味のある物件であった。

#### ◇ ミンドロ島

川上氏特別ご推薦の島。ここはルソン島の北端バタンガスより船で約1時間の所にあり、目的地はプエトロガレラと言うリゾート。数日前、ここの定期船が定員オーバーと4mの大波で転覆、日本人2名死亡しており内心ビビりましたが、「なんとかなるよ」と押し切れ、船酔いの薬を飲み、川上さん馴染みの島の船主自ら出迎えのバンカーと言う船(3屯位の船で約十程度は乗船出来る、貸し切り(料金往復1,800p)に乗り込んだ。メンバーは現在ラグナに居住の平川さん(元川上氏の会社にいた方)とフィリピンの奥さんと我々の4名。途中イルカの大群に遭遇し興奮したり、素晴らしい夕焼けを眺めたりしている内に無事島に到着。浜辺には大勢の人が出迎えに来ておりました。『VIP待遇』

宿は Seashore と言うロッジ風のホテルで800p~900p(¥2,000~¥2,200)はとにかく安い。ここはサバンビーチと言う所で日本人は殆ど見掛けず、白人(オーストラリア人が多い)が何故かやたら多いのにはビックリでした。

このビーチは小さいながらレストラン、バー、カラオケがそろっており全てが安価に楽しめ、ビーチ特有の開放感が人をリラックスさせ、その魅力が皆を引き付けていると感じた。例えばオイルマッサージを頼んだら時間120p(300円)でした。

この島での楽しみはダイビング、溪流を水牛に乗り山の滝壺へ上って行きながら自然をエンジョイ出来るハイク、ビーチバーベキュー等があり、翌日は朝市で魚、肉、など材料を買い込み、バーベキュー

のため、島の反対側にある珊瑚礁とホワイトサンドのビーチに渡った。透明度抜群の珊瑚礁の海でシュノーケリングしながら色鮮やかな熱帯魚、サンゴの観賞、焼き上がった御馳走をたらふく食べ、談笑しフィリピン旅行の終わりを締めくくべくタッピーと楽しみました。川上さん推薦どうり楽園でした。

このミンドロ島はおススメです。

後2~3日は此でノンビリしたいなあーと思いつつ、マニラへの帰路に就いた次第。

今回はフィリピンに思い入れ深く、詳しい大ベテランの川上氏に同行頂いた為、この旅は現地の人との触れ合いなど、仲々経験出来ない事が出来、大変充実した旅になり同氏に感謝し、又現地でお世話になった会員の方々にお礼申し上げます。

機会を作り又訪れたい処でした。



バンカー船の繫留風景



ロッジ風ホテル・海辺の風景

## セブからの便り (その4)

セブ在住 会員No.22 鈴木 博

### 1、危ない国、フィリピンについて

1) 危険と言う事についてちょっと考えると、まず犯罪件数の絶対量が多い。また、金になる日本人を対象にした犯罪が多い。私が読んでいるのが日本人向けの新聞だから日本人が中心の取材になっているためだろうが、殆ど毎日のように日本人がからんだ犯罪が載ってくる。私の住むセブ地域にはそんな新聞種になるような犯罪は聞かないが、気は抜けない。

私は日本で言えば貧乏生活をしている。けれど近所の人との話でも日本人と言うだけで金が何処からか湧いてくるようなイメージを持たれているようだ。だから、多少泥棒よけになるのかなと普段から精一杯貧乏人の様な風を見せ付けてはいるけど・・・。

フィリピンの民間調査機関が有権者の1, 200人に対して行った調査の結果下記によると。

Q1、自宅を含む隣近所で強盗事件が発生するかも知れないと日常的に思っている。

「はい」：47%

Q2、自宅の周辺を夜歩くとき、危険を感じる。

「はい」：37%

Q3、過去半年間で、家族が窃盗に遭ったことがある。

「はい」：13.2% (窃盗：7.0%、強盗：2.7%、車盗難：1.1%、傷害：2.4%)

※日本では過去1年間に窃盗の被害に遭った世帯：4.0%、強盗：0.01%、(年間の数字であることと世帯数で算出していることに注意)

2) 危険度2 (観光旅行延期)、危険度3 (渡航延期) の指定が外務省から発表された。ミンダナオ島の東半分が該当してる。この地域ではイスラム系の反政府組織 (モロ民族解放戦線とアブサヤフ) や山賊化したゲリラなどが、無軌道な活動をしているように見える。政府軍が比較的大規模に投入されていて、戦力のバランスは政府軍が圧倒的だが、反政府組織はゲリラ的な行動でその劣勢をカバーしようとしている。従って反政府側は政府軍の作戦を分散させるように、首都圏にまで手を拡げて今日はこっち、明日はあっちと神出鬼没である。戦略はバスや建物の爆弾テロと周辺地域での人質作戦で、戦力的に弱い側が常道とする非人道的な戦法です。ちなみに最近の新聞に載った記事を拾うと、

- 5月2日：北コタバト州 (ミンタナオ島) のハイウェイで、MILFと国軍が戦闘。MILFがハイウェイを封鎖したため、バス2台と乗用車8台の乗客が拉致された。
- 5月3日：ゼネラルサントス市の市役所など3ヶ所で爆弾破裂。死者2人、重軽傷者13人。
- 5月3日：ゲリラ襲撃による損壊でコタバト空港閉鎖。
- 5月6日：マニラのリサール公園で小型爆弾が爆破。1人軽傷。
- 5月6日：ミンダナオ島北東部北スリガオ等でバス爆破2件。10人死亡、36人けが。
- 5月7日：リサール州 (ルソン島南部) で新人民軍 (共産系) と国軍、国家警察の合同部隊が衝突。死者2人。

これらの他にイスラム系過激派「アブサヤフ」の2件の人質拉致事件が未解決である。

### 2、セブ生活情報

#### ◆地理的概要

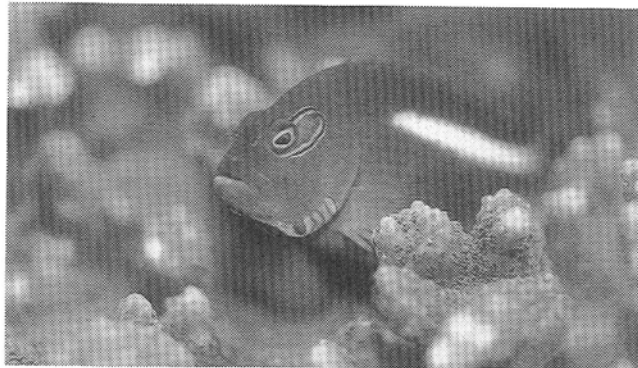
フィリピン第3の都市。マンダウエ市、ラプラプ市など周辺の幾つかの市とで経済圏をなす。

#### ◆気候

四季の区別はないが、不明りような雨季 (おおむね日本の春、夏、秋) と乾季 (おおむね11月か



ら3月)がある。雨季の昼は暑く、夕方、夜に降雨、雷が多い。ときどき低気圧性の長雨(スコールの様に一瞬ではない)がある。年中高温多湿。季節の気温差は小さく雨季と乾季は湿度に変化がある。



メガネゴンベ(セブ近海で)

会員No.114 井上泰裕氏的水中写真

◆日本とのアクセス

PR(フィリピン航空)ならば直行便が週に3~4便で、4時間半。

◆民衆の生活

貧富の差が大きく高額所得者は高級住宅地に住み裕福な生活をしている。一方で一般の生活は日本の2~40年前の状況。数的にも決して少なくないスクーターと呼ばれる不法占拠者の生活はかなりの低レベルである。

◆交通事情

電車、バスなどの公共交通機関はなく庶民の足はもっぱらトライシクル、ジプニー、タクシー。トライシクルはマクタン島内だとセブ市等では主要道には出れないという制限がある。そういった場所ではジプニーとタクシーが全盛である。

◆給料/収入

国の定める最低賃金は165ペソ/1日という事らしいが、仕事が少ないため低所得者層はそれに達しない金額でも雇われる。この事情が全体の給料事情を抑えているため、公務員でも2万ペソ/月とかの水準である。そのためか、権力に応じた袖の下が横行している。

◆住宅事情

区画された区域(サブディビジョン)、一般の地域、不法占拠者の地域に大別される。5室6室の大型住居がある。

サブディビジョンが至る所にある一方、草葺きの住むだけの為といった家がある。

◆経済の傾向

数年前に小バブルがあったことから、土地、建物の値段などにその名残りがあって、値段の設定は高め。現実には今は消費がすでに陰っており、高騰した土地に投資した資本層の金融不況の状況が出始めている。

◆インフラ

◇電 話

設備の能力が低いのであろう、夕方などの時間帯には掛かりにくい。携帯電話の普及はめざましいが通話状態はかなり悪い。前日発信したテキストメールが1日遅れで着いたりする事も。

◇電 気

慢性的な電力不足状態で、時々計画的と思われる停電がある。

◇上下水道

サブディビジョンは高架水槽を持っているので、水の出は心配ない。但し飲めない。水洗式トイレはサブディビジョンは完備している。

◇道路事情

穴があいても補修がなかなかされない。基礎が悪いので、またすぐ穴になる。車は十分なスピードは出せない。

◇雑排水

雨水用の排水設備はかなり不備で、激しい雨が降るとそこいらじゅうに水溜まりが出来る。

◇テレビ

ケーブルテレビを契約すれば、NHKワールドとBSを見る事が出来る。但し、放映料が絡む場面や番組は配信されないことが多い。

◇考え方

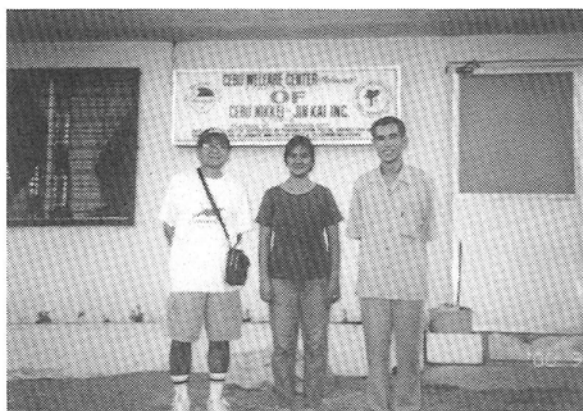
宗教からくるのか、長い植民地時代のせい、自己責任で終結させるという感が薄い。責任転嫁が多い。また、自己啓発や長期展望が苦手のように見える。功利的、その場しのぎ的である。

◇宗教

殆ど全体とっていいほどがローマンカソリックである。ときどきイスラム教徒の姿を見かける。

◇言語

おおむね英語が通用するが、英語の良く分らない層もいる。現地語はセブアノ語でビサヤ語圏に属し、タガログ語とはかなり違いがある。



宮崎氏、現地職員、鈴木

セブ日本人会日本語教室にて宮崎氏写す

◇教育

殆どが中学校卒で、少し余裕のある家庭はカレッジに通わせる。富裕層はユニバーシティに入れる。

◇買い物

セブ市の下町は商業地域を持っており、一応の必需品は揃っている。他に巨大なショッピングセンターが数カ所あるのでブランド品も手に入る。近所には野菜、果物などの日常の買い物に適した小規模な商店街的なものもある。

◇医療

病院は一般向けと富裕層向けとがあり、後者は料金も高いが技術的にも高度と聞いている。

◇社会不安

犯罪が多発するマニラや内戦にからむ爆弾騒ぎや人質捕獲などがあるミンダナオ地域とは同じ国かと疑う程静かである。但し、空き巣やスリはあるそうで、警戒心は必須である。

◇衛生

衛生観念は日本から見れば、非常に低い。路上に犬のフンがあっても平気である。普通の人々が道路脇で立ちションをしているのも目に着く。家の中に土足で入り、外に裸足で出る。掃除機を使っている家庭をまだ見たことがない。

◇食べ物

固有の料理の種類は少ない。味は濃く付けられていて、塩辛いもの、おかずとしては甘過ぎるものが多い。

◇国民性

楽天的であり喧嘩をみたことがない。多少のことは「問題無い！」としてやり過ごす。

### 3、住所変更

2000年10月20日頃には新居に移ります。

住所などをお知らせします。できましたら会報に載せていただければ幸いです。

住所: Unit 308, Bldg. 12, of Mactan Oasis Condo. Soong Rd., Lapu-Lapu City, Cebu

電話 (番号は以前と同じですが) : 032-493-8302

携帯電話 (同上) : 0917-437-8797

・Eメールは会報夏期号に掲載

ではまた

ボホール島一巡り  
(フィリピンに「はまった」男の記、その2)

平成12年10月

会員No.202 和歌山在住 三田 敏夫

タグビララン市(州都) 私の現在の住居もここ。たった一つのローカル空港から週四日だけマニラ間を飛んでいる。船便は毎日4便、セブまで一時間半の快適な船旅。

世界的に有名な場所：チョコレートヒル(標高100メートルのおむすび山が千余り。)ロボック川下りと、

世界最小のメガネ猿の見物。

スペイン人の最初(16世紀)の上陸記念碑。

第一級のダイビングスポットの数々。(パングラオ島)

何よりも旅行者を楽しませるのは人の心の純粋さと明るい笑顔。これぞフィリピナーホスピタリティの極みと誇りでもある。個人的には今後あまり俗化して欲しくないですね。

車で10分北上コルテス町。河口にヨットハーバー有り。丁度アメリカ(ニール)と日本のヨットマン(小畑さん)が停泊中。日本のヨットマンの冬場の”遊び場”に最適です。

ロオン町。日本人村(200所帯)建設計画有り。市長自ら私の日本語クラスで勉強中。

カラペ町。ツビゴン町。共に沖合に各国から来てプライベート島を購入し、美しいフィリピナと生活をエンジョイしている人が多い。日本人は村社会。西洋人は個別の家を好む。

クラリン町。イナバング町。こじんまりとして静かな町並み。

プエナヴィスタ町のはずれに“マジにお化け(複数)の住む村”があるが日本の様に怖がっては居ない。ホワイトレディとか呼んで敬意を表している。

ジェットフ町。ボホールの松島って感じ。小さな島が点在し、対岸のセブ島に一番近い事もあって港の賑わいと活気溢れた町。フィリピン観光省の月村所長にこの辺に牡蠣の養殖場あるから情報を集める様依頼されていたので1時間近く聞きながら偵察するも判らずじまい。ただ寂れた民家の庭先に紐につるされた牡蠣の殻があり、かつての名残を見ることが出来た。(地域の乱開発による環境汚染)

タリボン町。マングローブの群生があるから確かめるよう上記の所長から言われていたので海岸線をゆっくりドライブ。20分間ぐらいマングローブの林が続く。特有のドロ臭い悪臭も無し。日本の援助による2車線の直線道路がカリフォルニアの沿岸を走っている錯覚を覚える。みんな黙り込んでまるでムービーシーンのスローモーションの様。

港町で人の往来も種々雑多。海に突き出た小さな食堂で昼めしを済ます。その間不法駐車ながら港湾警察の同乗者のお陰で最敬礼で見送られる。(フィリピンならではの特権の数々の一つ。コレがあるからフィリピンにハマル原因でもある。)

ここを山側に入ったところで、つい2-3時間前、新人民解放軍ゲリラによる日本人技術者と韓国人労働者襲撃事件現場に近づく。政府軍兵士や国家警察、装甲車など検問を見るに付け少々緊張気味。多分現場写真を撮って日本のフォーカス誌なんかに送るとお金になるやろナ、だけどフィリピンの印象益々悪くなるやろナと心の中で葛藤している自分の浅はかさ!結局頭の中にだけ留めることと相成った。一方的に彼らだけを責める事ができない、むしろ日本の援助の仕方も考え直す時期でもあると思う。(外国へ良く出かける人にはお判りのように、コレに限らず日本人の傲慢さには我慢出来ない事が有る。)



南国情緒豊かなボホールのホテル宮崎氏写



トリニダド町からウバイ町を通過し、ここからは山の中の道となる。

アリシア町から再び海岸のマビニ町へ。 コウモリの洞窟を探した後漁師町のマビニ町へ立ち寄り新鮮な魚類をお土産に買いカンチャイ町経由、避暑地として最近ホームページで人気のアンダ町へ。交通の便からすれば良くないのに多くの観光客が来ていたのはパソコン時代ならではの商法とみた。(日本人はゼロ)

ガイドマン町、デュイロ町を通り抜けハグナ町へ。 この町長は別名ダンシングメーヤー (踊る町長一女性) 旦那は日本人とかでたまに日本の雑誌にも載るらしい。人気度は賛否両論有り。(日本式ミニ金権政治がこんな所にも・・・)

ロボックの川下りの入り口ロアイ町からは美しい海岸線に夕日が落ちる頃。義兄弟関係にあるアルバケーケ町のエフリン町長の所に立ち寄り、建設中のジャパニーズハウス (2戸) のうち合わせ後300年前たてられたフィリピン最古の教会として有名なバクライオン町からパングラオ島ダウイス町を最終に12時間に及ぶ島内一周を果たしました。

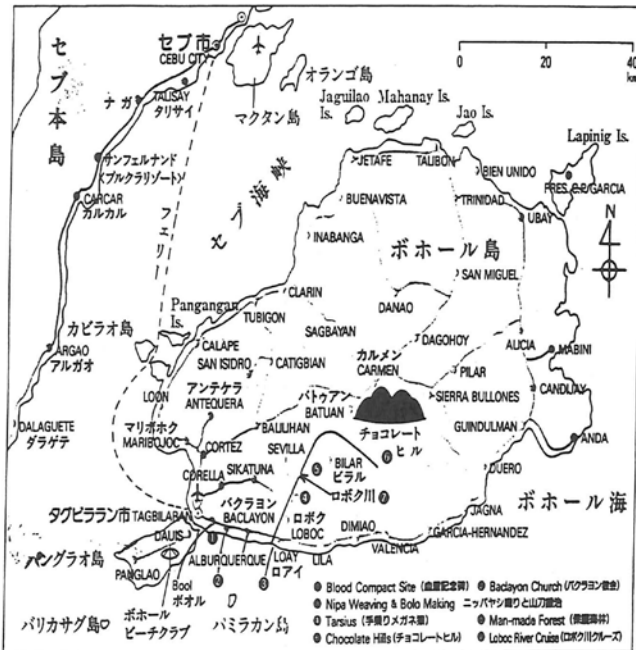
身の危険もかえり見ず同行頂いた友人、警備の方々には心より感謝するしだいで。  
 持つべきものは熱き友情と老いても若き情熱と楽天的な考え方と少しの生活費 (年金)。  
 自分の意志で行動できる70歳までは (後8年) 一生懸命頑張りますよ!

3~6ヶ月間の現地での日本語教師を勤めて頂ける方  
 (特に女性歓迎ーダイビング資格NAUI and PADI の各国際ライセンスを取得するチャンス有り) ご一報下さい。

Airport Road, Tagbilaran City Bohol, Philippines 6300

TEL:001-6338-411-5654. TEL/FAX:001-6338-411-2328. E-mail:boholisland@boholnet.com

ボホール島全体地図



ボホール島・パングラオ島地図

(ダイビングスポットの宝庫)



1、通貨交換（円⇄ペソ）の失敗話

- 1) 今回は一人旅を楽しむつもりで8月23日夕刻マニラに無事到着した。  
しかし友人知人の住所や電話番号を書いたノートを福岡空港で無くしたと思われるので、やむなくエルミタのホテルに泊まることにした。下町で余り柄の良くない所らしい。
- 2) 昼間のことだが人通りは何時も多いし円の両替店も沢山ある。1人で歩いていると断っても断っても次から次ぎへと男が声を掛けて来て円の両替をすすめてくる。しつこい連中を適当にあしらっていたが、ふと手持ちのペソが少なくなったのを思い出した。
- 3) そこで有利な交換レートを口にする男の口車に乗ってみる事にした。男について両替商らしい看板の所から店内に入るとそこはレストランであった。客は5～6人いた。
- 4) お客の居る前で中年の女が100ペソ札を43枚数えて見せ「間違いないか確かめてみる」と私に言う。男は私の右側で（女は左側）終始黙ってみている。
- 5) ペソ札を20枚数えたとき、女が数え終わった札を持ってやると言うので20枚を渡し、合計して43枚あるのを確かめて私は1万円札を取り出した。
- 6) 1万円札とペソ札23枚を左手に持ち替えたとき男が突然大声を上げ「もっと円を持っているだろう。レートをウンと有利にするよ」と何度も繰り返す。
- 7) 「もう円は無い、円は無い」と男の方を向き問答をし女に1万円札を左手で渡し、預けてペソ札20枚を受け取った。その時は分からなかったが、1万円札を渡すときペソ札が手から滑った様な感じがした記憶があるので、1万円札と一緒にペソ札23枚をこの時掏られたものと思う。
- 8) 念のためホテルに帰って計算してみると、1,500ペソしか無いし先程は100ペソ札ばかりだったものが20ペソ札に変わっている！。
- 9) 「ダマサレタ！」と思うと急に腹が立ってきた。そこで今一度レストランに行ってみると「2人組は渡しとは反対方向に歩いて逃げた」と店員が言うし、女主人は「自分の所はレストランで両替所ではない！」と大声をあげて追い出されてしまった。
- 10) 仕方ないのでホテルに帰って相談すると「これは事件だから警察へ届けろ」と言う。  
派出所は、直ぐ近くにあり木造で屋根はトタン葺き、換気は開けてある出入り口から、面積は2坪位の堀立小屋であった。狭い土間に机1卓と椅子が6～7脚で、扇風機も何もない中、制服を着た警官が汗をダラダラ流しながら5～6人、一人を除き皆立っている！これではここに詰めるだけで重労働・・・と感心。
- 11) とにかく警官3人と一緒にレストランへ。私が現場で状況を説明し終わると警官2人がすぐに帰ろうという。その時ひょいとそばの看板を見ると「ゼロックス」となっている。この看板だったら「男にノコノコと付いて行くことはない筈」と思うも後の祭り。
- 12) 派出所で待っていると残っていた警官がレストランの女主人と一緒に帰ってきた。そして女主人が私に「1,500ペソ」払うと言う。一瞬私は「どうして？責任も無いのに！」と大声をあげたが彼女無言、無表情。
- 13) 結局私は彼女の申し出を受ける事にした。すると1番偉い警官が「帳面に署名しろ」と言う。良く見ると「1,500ペソ受け取ったので以後本件について一切苦情申し立てない」と書いてある。
- 14) 結果として1,000ペソ強（3,000円弱）の授業料を私が支払った事になる。でも少額で良かった。
- 15) ダバオで友人にこの話をすると、事情通のこの友人曰く  
「女主人は犯人の一味とグルになっているから金を払ったのだろう」・・・  
「そう言えば女主人は犯人の女と身体つきが良く似ている！・・・カ、カ、彼女が犯人だ！」

「彼女は警官に1,000ペソ位は巻き上げられているだろう」

「私を呼び込んだ男は女主人に『英語の出来る日本人をなぜ呼び込んだ!』とこっぴどく叱られているに違いない」と。

## 2、ダバオに退職者楽天地を（計画案）

去る8月27日ダバオの中心街にある中堅クラスで伝統のあるマギンダナオ・ホテルに1泊した。そこで偶然エドワルド・ロビロ副社長に会って話が弾み、兼務している不動産会社社長室に移り構想の1端を教えてもらった。先方も日本人を有力な客先と考えており、出来るだけ柔軟な対応を考えている由。

以下内容をかいつまんでご披露します。

- 1) 名称：ダバオ国際退職者村 ということか？。
- 2) 計画面積：145haを予定。これを200haまでに拡げること可能。  
ゴルフ場、アミューズメント施設、病院を併設する。  
現地には川や天然の滝もある。人的には自分が11人兄弟で医者や心理療法士、看護婦など運営に必要な人材は皆身内で賄えるという。
- 3) スケジュール：1年位前から構想練り検討してきた。今後一年はPRを加味する。完成は今から5～7年後位か。ターゲットは次々定年を迎える日本人を含む各国のベビーブーマー世代。
- 4) 資金計画：US\$5,000-の前金を支払う会員(?)を募る。これを身内が関係している銀行に預け担保とし融資を受ける。勿論自分を含め身内もかなりの額の出資を考えている。
- 5) 場所：ダバオ市カリナン区バリオグマラン。ダバオ市中心部から車で約40分(40km)。  
・空港から1時間以内、なお高速道路が近くを走っている。
- 6) ホテルについて：56室あるが売却しても良い。或いは国外向人材派遣業用訓練センターに変えるという話もある。
- 7) 福田の感想
  - ①海外へロングステイする話を良く聞きますが、ステイ先で何をすることが一番の問題だと思います。何か一生懸命になれるものが欲しい。本件は一つの例
  - ②不動産開発の構想段階から口を挟み自分と皆さんの夢も実現に無償で汗を流す。
  - ③虎の子のUS\$5,000-が、ただの紙切れになるのであればこれを防ぎ或いは直ちに資金を引き上げ、有望であれば口数を増やす。年をとったからといってボケてはおられません。

### メモ

- 1) Hotel Maguindanao
- 2) Eduardo Robillo
- 3) Barrio Gumalang, Calinan District, Davao City

## 3、フィリピンの銀行にドル預金し、利息にかかる税金について

普通の日本人(フィリピン国非居住者)がフィリピン国内の銀行にUSドル預金を持ったときの利息にかかる税金について、今までに判明した事のまとめ

- 1) 利息について7.5%程度(日本国内では20%)の税額が源泉徴収される。
- 2) この税額を免れる事は可能で、フィリピン大使館が発行する居住証明(certificate of residency)を現地の取引銀行に提出すれば良い。
- 3) この居住証明はフィリピン大使館に本人が出頭し¥4,200-程度の手料を支払えば発行される。
- 4) この時持参する書類として、戸籍謄本本紙と英訳文に日本の外務省の認証を得る必要がある。これにも手数料がかかる。
- 5) 上記は普通の日本人のケースであるが、PRA資格を持っていれば外貨に係る利息に税金は一切掛からないともの本に書いてある。
- 6) しかしこれは本の記述が正しいのか、本来税金を徴収すべきところを銀行が失念しているのか、



或いは実際には徴収されているか分からない。

7) というのが1998年8月25日付の法令により制度が変わった可能性が高いからである。

(Revenue Regulations No10-98, dated August 25, 1998)

(注) 私は法律の専門家ではないし入手出来る資料がごく限られているため断定出来ない。

8) ではUS\$50,000- (PRA min deposit) を定期預金にした場合幾らの差額がでるのか試算してみる。(銀行により利率は異なる。下記は例)

利息 gross	5.875%/年	}	差 0.435%/年
利息 net	5.44%/年		
US\$50,000 × 0.05875 = 2,937.5		}	差\$217.5-
× 0.05440 = 2,720.0			

9) 結論からいうと現在の様に為替相場が比較的安定しているのであれば、フィリピン大使館から居住証明をもらうも可と考える。

10) 外務省に提出する戸籍謄本の英訳文はサンプルがあれば、素人でも作成出来るのではないかと予想される。

11) 以上断片的知識を整理してみたが当地では情報入手の手段が限られているので、会員各位からのご教示等頂けると有難い。

以上

..... \* ..... \* ..... \* ..... \* ..... \* .....

## ◇東京情報交換会(7/2)で得た情報

平成12年7月2日

会員No.229 千葉県在住 藤田 武男

- ・フィリピンでの外出先(デパート等)では、トイレがあっても紙がない場合が多い。また、紙の材質は悪いので、日本から持参するポケットティッシュが非常に便利である。フィリピン人にプレゼントしても喜ばれるはずである。
- ・大学の授業料はどの位か、質問に対して (私の隣席の男性)  
私の妻(フィリピン女性)の妹から、大学に必要な経費の援助の申し出があった。その際の金額は、年間8万円であった。
- ・自動車の金額の質問に対して  
自動車は、中古車も含めて非常に高い。例えば、日本からの輸入車は40~100%の関税がかかる。(高級車になる程、関税率が高い。)  
少しでも安く車を購入することを考えるのであれば、所有者がローン返済出来ずに手放され競売されている自動車を取り扱っているところを探すほうが良い。
- ・銀行支店長との交渉によって、「例えば、1,000万円を5年間定期にすることを約束」して、預金の金利を月払いにしてもらうことが可能である。  
1,000万円もあれば、その金利で十分な生活ができるが、元金に全く手を付けずに本当の意味で余裕のある生活を可能にするには、2,000万円が必要であろう。

### \*マニラ在住の塩見さんからのアドバイス情報

コネが非常に大切である。大統領に近い有力者からの口利きで、入国がスムーズになった。また有力者の名刺を持っているだけで、不測の事態に遭遇した際には、あるいは交渉事の際には、非常に役に立った。

以上

特定非営利活動法人の要件

南国暮らしの会 理事長 池田 徳三郎

特定非営利活動促進法について改めてご理解を得るため、その一部を抜粋しご協力を賜りたいと存じます。特定非営利活動法人（NPO法人）となるためには、1～15までの要件他を総て満たしていなければなりません。が、当法人は法の定める要件を遵守する事を義務づけられております。

又NPOの主な活動は、特定非営利活動促進法第2条第1項別表（下記掲載）に掲げる12の分野のいずれかに該当し、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを主な目的としております。

従いまして会員におかれましても、下記の事項を充分配慮し会内部での個人活動は慎んで下さる様お願い致します。

- 1、営利を目的としていません。
- 2、宗教活動や政治活動を主な目的とはしていません。
- 3、特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦、支持、反対することを目的とはしていません。
- 4、特定の個人又は法人その他の団体の利益を目的として事業を行いません。
- 5、特定の政党のために利用しません。
- 6、特定非営利活動に係る事業に支障が生じるほど収益事業を行いません。  
収益事業を行った場合には、その収益は特定非営利活動に係る事業に充てます。
- 7、暴力団でなく、暴力団若しくはその構成員の統制の下にある団体でもありません。
- 8、社員（会員〔総会で議決権を有する者〕）の資格の得喪について、不当な条件はつけていません。
- 9、社員（会員）が10人以上います。
- 10、役員（理事・監事）総数のうち報酬を受ける者の数は1/3以下です。
- 11、役員として、理事3人以上、監事1人以上を置いています。
- 12、役員は、禁治産者又は準禁治産者など、法第20条に規定する欠格事由に該当していません。
- 13、各役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族は2人以上いません。また、各役員並びにその配偶者及び三親等以内の親族の数は、役員総数の1/3を超えていません。
- 14、理事又は監事は、それぞれの定数の2/3以上います。
- 15、会計は、法第27条に規定する会計の原則に従って行います。

特定非営利活動法人となるためには、上記の1～15までの要件を全て満たしていなければなりません。

◆特定非営利活動促進法第2条第1項（別表）12分野の活動

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| (1) 保健、医療又は福祉の増進を図る活動                  | (2) 社会教育の推進を図る活動         |
| (3) まちづくりの推進を図る活動                      | (4) 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動  |
| (5) 環境の保全を図る活動                         | (6) 災害救援活動               |
| (7) 地域安全活動                             | (8) 人権の擁護又は平和の推進を図る活動    |
| (9) 国際協力の活動                            | (10) 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 |
| (11) 子どもの健全育成を図る活動                     |                          |
| (12) 以上の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 |                          |

Q、なぜ12分野の活動に限定しているのか？

A、この法律は、民法第34条（公益法人について規定）の特別法として、他の公益法人とのすみ分けのために、対象の活動を12分野に限定しています。

（特定非営利活動促進法より抜粋）

## 今回の旅行の目的

第1に会員の住居を訪ねること、第2にマレーシアの雰囲気はどうか、第3に自分が住むとしたらどうか。そんな立派な考えを持って、勇んでマレーシアに向かったのが今回の旅行の目的であった。

勿論、今回もよき伴侶である、奥方の同伴はなし、誘ったが体よく断られる。毎度のことであり諦めている。これでは定年、即離婚とならないか心配、恐ろしい感じもするが、ま〜いいでしょう。考えない。

こっちのペースで又、例の相棒と行くことに決まる。既に例の相棒とはフィリピンに4回一緒である。これで5回目だがマレーシアに二人で行くのは初めてである。

但し二人とも以前に一回づつ訪問の経験はあるがすっかり忘れていた。そんな不案内の二人だが、いつも通り、一番安いチケットを求め（クアラ・ Lumpur 経由ペナン往復42,000円をゲット）、更に一番安い宿を求めてレッツゴーである。

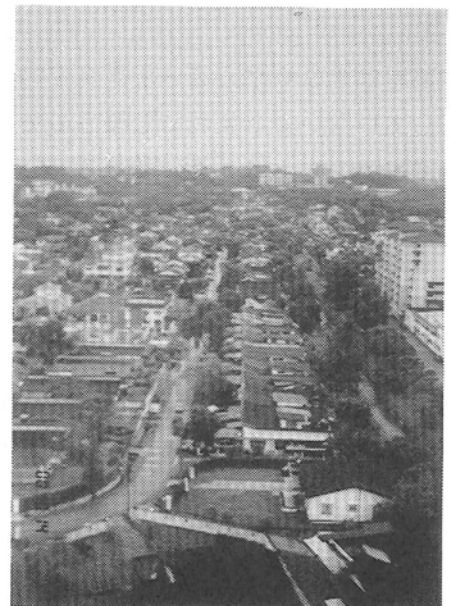
あまりにも安いチケットなので成田でドロンなんてあるんじゃないの、なんて心配していたが全く問題なし、ひとまず、あの日本の成田空港が小さく見えてしまう程大きいクアラ・ Lumpur 国際空港に到着、聞きしに勝る大きさである。と同時に、我ら二人の出発が夜の7時半、到着が夜中の午前3時であった、安いことから致し方あるまい。しかし眠い、全く字も良く読めない程であるが、幸いにも国際空港のプライドか？ 全て日本語の案内板があり全く問題なしさすがである。

荷物を受け取りいざ税関にいき、パスポートと荷物を見せると、この立派な紳士である私に対して「スケベ、スケベ」の連発である。相棒もビックリ、なんだいこれ・・・、いくら少しの日本語を知っているとはいえ、あまりにも馬鹿にしている税関と思いきや、「スケベブック」あるか、である、やっと理解、たまたま飛行場で買ったSPAという週刊誌を持っており、それを見せる、ばらばらと、問題なし、OKであった、やれやれである。もし、「週間現代」「週間宝石」であったら駄目であったろう。くわばら、くわばらである。後で聞いた話だが、マレーシアは麻薬は極刑、つまり死刑、そして、女性の裸の写真もだめだそうだ、う〜んきびしいやはり住めないかな・・・、そんなことはない、何を考えている。まあ一悶着はあったが無事、クアラ・ Lumpur の第一歩であった。

## クアラ・ Lumpur

翌日は10時にクアラ・ Lumpur 在住の当会会員末さん宅を訪問、高級住宅街のマンションと言う感じ、丁度 東京の中野の近くから新宿の高層街を見渡しているようであり、10階の部屋から眺めが良く、又緑が多く環境もいい、約100平方メートル程の部屋で、床は大理石、末さんが「裸足で歩いてください」と勧められる理由が解った。暑いマレーシアでは少しひんやりとして快適である。

調度品が備えつけられて月家賃4万円強とのこと安い、これなら年金で暮らせる。末さんは更に日々の内容はすべてパソコンに入力され管理されているとのこと、やはり海外で暮らすには日々の管理もしっかりしていないとダメと言うことを教えられる。



K・Lの余裕の住宅街



その後、ジャパンプラブを訪問、ここは日本人の為のクラブであり、又当日は日曜日ということもあり、大勢の日本人が訪れていた。学校だった所を使っているということで部屋は小さいが、何でも備わっている。普通のお店は勿論、図書館には日本語の本ばかり大変な量で、小さな子供たちが来ている。食堂は日本食ばかりで家族連れが多く、小生も食べたがなかなか美味しかった。我々から見ればあたりまえかもしれないが、ここまで浸透するには大変な苦労があったのだろうと推察される。更にいろいろなクラブ活動、或いは現地情報が壁に張られており、皆さんがここに集まる理由も分かる。

## ペナン島

次にペナンを訪問、ここはご存知のように、昔からあるイギリス植民地時代からのなごりが多く残っている。まあ～ 少し古い家並みがあり、それらしきものは感じさせるがそれ以上に新しいビルが建てられ、この目覚ましい発展に驚かされる。ホテルも軒並み30階建てクラスがジョージタウンにあり、我々もそこに宿を取った。ホテル名は「ガーニイホテル」最近完成したホテルとのこと、部屋は広く20畳くらいあり、29階からの眺めは抜群、目の前には海が広がり、テーブルには果物と缶ビール2本置いてある、全く高級ホテルの装いであるが泊った二人は全くの正反対、生来の貧乏性の二人はこのビールを日本のお土産にしている始末・・・情けなや。

1階にはテラス式のレストランが幾つもありムード満点である、これで1部屋4,800円、一人当たり2,400円である。勿論朝食付きであった。どこのホテルも今はプロモーション価格といってかなり安い事は確かである。気候も良く、値段も安い10月が一番いいのかもしれない。

ペナンでは木村さん宅を訪問、24時間ガード体制万全のコンドミニウム（コンドミニウムとマンションの違いはプールとかアスレチックとかが整備されているのがコンドミニウム、ないのがマンションとのこと）10階の部屋に案内されてこれまたビク



木村邸からの眺望

クリ、正面に海が広がり、この景色すべてが自分のもののように大きく広がる、眼下には林が広がり鳥の声が聞こえ、時には野生のサルが遊びにくるとのこと、海の向こうにはマレーシア本島が見え絶景である。

部屋は190平方メートルほどあり大きく快適である。赤道に近い国だが、居間のクーラーは全く使用していないので壊れてしまうのではないかと心配させてしている程、心地よい風がたえず流れている、全く日本の夏とは大違いである。

本村ご夫妻の日課は、朝7時起床、8時朝食、これは自宅にて日本食、そのあとEメールの整理、10時から英会話教室、これは我々も聞かせて頂いた、日本語が全くだめな先生にご夫妻の英会話、しかし既にお二人とも慣れており、先生が話すとき復唱しスペルを確認、他の事例を英語で話しスムーズに進んでいる、これなら密度が濃く飽きがこない、あつという間の1時間半であった。次にお昼、これは外に出て屋台で食べる。今回は「経済なんとかという」大衆食堂、ご飯の上に好きなおかずをどんどん乗せていき混ぜて食べる、ピリッとしたものが混じってなかなか美味しい、これで3リンギット(RM)程、ビールが4RMであり、ビールのほうが高い、これでは自分の家で作る気がしない。尤もである。

食後、次は運動、プールでひと泳ぎ熱い体に泳ぎは最高である。我々も一緒に泳いでアスレチックの器械を利用して体操、出過ぎた腹を少しでもと頑張る。1日では当然無理、もう何をやっても遅いかな・・・。

更に毎日ではないが3時より9ホールのゴルフへ足腰の運動にご夫妻で行かれる。同じ時間を費やし

ている小生普段は仕事のみ、う～ん、情けない早く小生も、このような暮らしに・・・である。

夕方は又屋台へ、この日は近くにお住まいの星野様ご夫妻とジョージタウンの下町インド料理店へ、外でドラム缶をひっくり返したような上でナムを焼いている。一種のパフォーマンスだがなかなか手付きが良く丁度、ピザの生地をぐるぐる回すのと同じようではなかなかの芸当である。インド料理独特のものを注文してこれまたベリイグッド、ご馳走さまでした。

以上が、木村さんのある1日であるが、我々は海外に移住したら、とにかくのんびりして、1日何にも考えないで、何もしないで過ごしたい・・・、なんてよく言うがこれは全くの間違いではないだろうか・・・、本当の充実感、満足感はこのような生き方にあるのではないかという事を感じた次第である。更に付け加えれば、木村様ご夫妻は、お酒についても休肝日を設け、身体に一番気を使われていること、そして1日の生活が質素である事、ほとんど着るもの、食べるものに金がかからず、又ゴルフは会員になっており無料とのこと、この内容であれば我々年金生活者の範囲内で十分であることも解った。次に翌日、近くにお住まい



ペナンヒル前で

の星野宅を訪問、これまた24時間ガードに守られたコンドミニウムで、先ほどの木村宅ときほど遠くない所に位置する。同じように目の前が海、更に大きなプールがあり子供達が元気に泳いでいた。ここはコンドミニウム全体の集会場もあり、コーヒーショップもあり利便性も良さそうだ。お部屋に案内されて、やはり、前面の視界は良く、海の向こうにマレーシア本島が同じように良く見える、1日見ても飽きはこないだろう。

更に全部屋に窓があり、開けると風通しが良く、1日の内に海風、山風と向きが変わり自然の風が最高である。

奥様はゴルフ、星野様は我々を迎え入れてくれる為にゴルフはお休み、誠に申し訳ない。又現在、ボランティアとしてペナンで車椅子テニスの指導をされており、その関係でオーストラリアのシドニーで開催されるパラリンピックに明日より出席とのことであった、お忙しい方である。

いずれにしても、今回の旅行の目的を最初に書いたが、こんなものは吹き飛んでしまうほどの大きな収穫があった。

それは海外に住んでも、どこに住んでも、やはり大きな目的と強い意志がなければ生きていけない、私は海外に住むということが大きな目的のようであったが、これは間違いで「住んで何をしますか」この意志がはっきりしないと、やはり挫折感を味わいロングステイ或いは移住は無理かなと言うことを強く感じた次第である。

以上



# マレーシア・アワナ・ゲンティン・リゾート紹介

平成12年7月～8月

(アワナ・ホテル&リゾート駐在の池田様との交信)

Ms. MASAE IKEDA  
池田 雅絵 様

特定非営利活動法人 「南国暮らしの会」  
会員担当 酒匂景輝

前略 初めてお便りを差し上げます。

私は標記「南国暮らしの会」の会員担当の酒匂（さこう）です。

過日、当会の寺前氏が池田様にお会いして、その時の様子を会報に寄稿され掲載されています。

その1節にK. L付近に旅行の際は是非アワナ・リゾート・センターに足を延ばしてほしい。そこには日本女性の池田様が勤務されており相談にのって頂けるとの記事です。

ところで当会会員（〇〇〇〇氏）が訪問したいと電話をしたら、英語対応なのでどうしても抵抗がある。どのようにして池田様と連絡を取れば良いかとの連絡をもらいました。そこでこのFAXを差し上げる事に致しました。

もし池田様の連絡をFAXで頂ければ幸いです。その際、池田様の勤務日（曜日、連絡都合の良い時間帯）やアワナ・リゾートへの案内（使用アクセス、時間、地図、宿泊費、条件）等々をお願い出来れば幸いです。

初めての便りで勝手なお願いを致し申し訳ありません。

池田様のご多幸とご健康を祈念しております。

草々

〇〇〇〇様

ファックスでのお問い合わせ、ありがとうございました。

会員の方がこちらに来られたのですね、マレーシア旅行楽しんで頂いたのでしたら私も嬉しいです。毎週少しずつ来られるので、どなたかは覚えていませんがお便りを頂くのはやはり嬉しいものです。もともとこのリゾートは日本でも知られてなく、日本人の方は少ないです。もっと来て頂きたいのですが、アワナに宿泊するといったパッケージもありませんし、日本の代理店すらご存しないと思います。どこかの代理店でアワナに宿泊できるツアーでも作っていたら嬉しいのですが・・・。

何れにせよ現在では、直接私にご連絡いただければ予約、見積りなどさせて頂きます。皆さんで是非来てください！。

◇さて、いくつかご質問にお答えいたします。

☆ゲンティンハイランド（中国語で雲頂高原）という地にこのアワナホテルがあります。

1、朝9時から夕方5時までが私の勤務待間です。普段オフィスにありますが、いないときもありますのでその時はファックスを送っていただけますか。24時間いつでも送れます。

2、宿泊費

7、8月のピークシーズンは毎週土曜日と8月の30、31日です。

その他の日はすべてロウシーズンです。

ロウシーズン／ピークシーズン

*タワー・ルーム（ツインベッド、シャワー）	-----	RM120/RM200
*1ルーム・コンド（ダブルベッドルーム1部屋、リビングルーム、ジャクジ）		RM170/RM260
*2ルーム・コンド（同 上 2部屋、同 上）		RM250/RM390
*3ルーム・コンド（同 上 3部屋、同 上）	-----	

- 3、アワナのゴルフコースはマレーシア国内でも難しく、きれいだということで有名です。その外にもジャングルトレッキング、キャンプ、バードウォッチングや、ロングハウス（東マレーシアサラワク州の伝統的な宿泊施設です）でイバン族ダンスも披露しております。
- 4、ここからケーブルカーで15分、カジノや遊園地にも行けます。毎日夜8時半からはインターナショナル・ショーもやっており、マジックショーがご覧になれます。
- 5、地図はありません。ここはマレーシアの避暑地として知られており、平均気温が年中25度前後ととっても過ごしやすいです。また、クアラ・ルンプールから一番近い（約50km）標高2000mのリゾート地として知られています。

※交通 クアラ・ルンプールのブドゥラヤ・バス・ステーションから7:30~19:00の間30分ごとに発車、他にブクリリン・バス・ステーションからのバス、国際空港からはクアラ・ルンプールの *jalan Dut a* バスターミナル乗換えでゲンティンハイランド直行バス。

自家用車、タクシーで行く場合は別に、バスの場合は総てゲンティンハイランドの中腹のバスターミナルに着くので、ここから頂上までロープウェイに乗る。

料金はロープウェイを含みRM5.30（K・Lから）~RM22（空港から）と利用バスにより異なります。

いつでもいらしてください、お待ちしております！

もし何かご質問などございましたらご連絡ください。

#### ◇次の様なプロモーションがあります。



##### 1) アワナ・インターナショナル "TRI TERRAIN RUN"

ケンティンを舞台に開かれる大規模なマラソンです。大人から子供までどなたでも参加可能、12kmからなる3種類のコースを競って頂ます。

8月20日（日）開催され、参加費はお一人RM15でお土産にT-シャツも当たります。上位の方にはRM250からRM3000もの豪華な商品が当たります。

##### 2) FREE & EASY PACKAGE（個人のお客様向け）

一泊と朝食付きのパッケージです。その他、ケーブルカーチケット、ゴルフ、マジックショーのディスカウント付きでRM45（二人でシェアされた場合のお一人様分の料金です）

##### 3) GOLF PACKAGE

平日に限り（ロウシーズンのみ）、RM98でプレー出来ます。パッケージには18ホールグリーンフィー・バギー・ランチ・ミネラルウォーターが含まれています。

##### 4) LADIES GOLFERS' DAY

毎週水曜日、女性に限り18ホールグリーンフィーがRM1です。

またホテル内ロビーラウンジにて女性に限り、一杯目のドリンクが無料です。

##### 5) ミーティング・パッケージ

お一人様RM128で宿泊3食付き、2回分のティーブレイク、ウェルカムドリンク、バックドロップ、スカイウェイチケットが付いており、ミーティングルーム1部屋分、テニス、スカッシュ、バドミントン、サウナなどが無料です。ゴルフのグリーンフィーのディスカウントも付いてます。

##### 6) ECO SPORTS MEMBERSHIP

年間たったのRM250で下記のスポーツ施設を無料でご利用出来ます。

水泳、テニス、スカッシュ、バドミントン、卓球、バスケットボール、ミニゴルフ、バレーボール、サッカー、アブセイリング、ロッククライミング、ジャングルトレッキング、マウンテンバイク。

その他、下記の特典も含まれています。

\*アワナホテル1泊分の無料宿泊券



\*宿泊が10-20%ディスカウント

\*ホテル内での食事が10-20%ディスカウント

\*乗馬施設利用が20%ディスカウント

\*その他、ロウシーズン中にアワナに宿泊された場合、2人分の18ホールグリーンフィーが無料になるといった特典もほぼ毎月有ります。

### 池田 雅絵 様

度々のご連絡有り難う御座います。

池田様には色々お世話頂いてご迷惑をお掛けしました。悪しからずお許し下さい。

ところで先日のFAX文を「南国暮らしの会」の会報に掲載したいと思いますが如何でしょうか。我々会員は皆が旅慣れた方ばかりではありませんので、旅先で日本語を話せる方がいらっしやると大変心強いものです。

もし付け足す項目がありましたら再度FAXで送って下さい。

池田様は今後もアワナ・リゾート勤務なのでしょうか?、日本の人は一次的な(研修等)滞在の方が多いのでこの問いになりました。

お礼まで

酒匂 景輝

### 〇〇〇〇様

メッセージ有り難う御座います。

- ・私の方でも、是非日本人の方に来て頂きたいと思っていますので、会報に是非掲載して下さい。
- ・私のアワナホテル勤務契約は2年で、2001年8月までの予定です。その後続けるか辞めるかはおそらく自分次第です。どうするかはまだ決めていませんが取り敢えず暫くはマレーシアにいる予定です。

池田 雅絵

### 〇〇〇〇様

その後如何お過ごしでしょうか。

日本も今は夏ですね、噂によるとマレーシアより暑いという噂を聞きましたが、このゲンティンは相変わらず涼しいです。昼間でも気温が25℃前後、エアコンなど必要ないので、体にもやさしいです。是非一度いらして下さい。空港からの交通もきちんとありますので問題ないと思います。

また皆様からご連絡を頂ければ私の方で手配させていただきます。

自然一杯の美しい国です。

それではお体に気をつけてお過ごし下さい。

2000. 8. 16

池田 雅絵

### 池田 雅絵

AWANA GENTING HIGHLANDS

TEL (001) 60-3-211-3015 / FAX (001) 60-3-211-3535

Eメール: agh@genting.com, my (半角)

以上



### はじめに

今回、「南の会」会員の青柳先生のご指導を頂き介護問題、老人問題、豊かな老人生活・・・よく言われる事ですが、生きている期間の長短ではなく、その間にどう生きるかというQOL（クオリティ・オブ・ライフ）などの問題を医者や行政の立場からではなく、一人の市井の人間の目からみての問題提起をさせて頂きたいと思っております。

今考えていることは、いくつかの介護施設や有料老人ホームを青柳先生のお手引きによって見て廻り、その間に介護保険を含めたホスピス、ケアまで、私共が避けることの出来ない老と死まで、どういう問題があるのかという事を見つめて皆様にご報告申し上げたいと思っております。

南の会監事の青柳先生は、現在小田原市でクリニックを開設され、同時にナースを含めた介護学校で教鞭をとられ、また介護問題にも大変深い関心を持たれ、現在籠認定審査員、介護支援専門員、保健福祉事務所福祉部の嘱託医をされておられます。

### 小田原の老人福祉施設を尋ねて

10月の初め南の会の理事、監事、顧問5人で小田原の近くにある老人福祉施設を尋ねました。

小田原駅で箱根登山線に乗換え箱根湯本の1つ手前の小さな駅「入生田<sup>いっうだ</sup>」（小田原・湯本間は15分）で電車を降り、右手の山側の多少きつい傾斜の坂道を上ること約1kmで深山の趣のある処に着きます。突然立派な総合老人施設が山の間に現れました。

裏山には春日の局（秋葉一族）の墓があり、そこから4・5分の処にある天然記念物の長興山の枝垂桜<sup>しだれ</sup>が有名で、満開になると樹高14m、樹齢320年といわれている桜の枝々は、眺める人々にはまるで山から清水が流れ落ちる様な美しさと迫力があります。またこの周辺は明治の元勳や著名な実業家達の隠遁の地として有名です。



福祉施設入口の記念碑前にて

自然の気が立ち満ちている山間の良い土地です。はれた日には遥か遠くに小田原の市街と、その先に相模湾を望む事が出来ます。丁度朝日の昇る方向です。

この土地に4階建てから7階建てまでの5棟の立派な総合老人施設の建物があり、約300人の老人が生活しています。

◇箱根山荘（軽費老人ホーム）・・・金を持っている人は入居出来ません。現在90人が入居しています。

◇陽光の園（特別養護老人ホーム）・・・介護保険の対象の老人であれば誰でも入れます。（日本居住者）現在の利用率は100%で、80人の老人に対し45人の職員（介護員も含む）が世話をしています。この建物は昨年17億円かけて作られた素晴らしいもので、施設の良さ、介護サービスのレベルは世界的にみても一流であろうという評価がされています。

◇長寿園（有料老人ホーム）・・・総て個人用に作られた150部屋に現在130名が入居しております。女性が70%、男性が30%だそうです。

三無主義（①死を忘れる。②金銭の事を忘れる。③家族への依頼、しがらみを忘れる。）というモットーで最高年齢者は102歳、90才以上の方々が約10名、80才代約20名、70才代約80名、60才代約10名です。一番長い人で25年もおられるそうです。60%の方々が何らかの趣味の集まりに参加され生きがいにされておられます。

これらの施設の財団法人理事長は加藤泰純様で76才の方です。加藤様は昭和27年に27才の時からこの土地で社会福祉事業にタッチされておられると聞き、思わず我が耳を疑いました。信じられない程の先達です。立派な方です。

現在でも現役として、東北アジア老人福祉サミット(日本・韓国・中国)リーダーとして活躍されておられます。今年11月初めに韓国ソウルにて第15回大会を開かれるそうです。300名の参加を予定されておられます。

加藤理事長のお話によりますと、延命治療に必要な費用は、平均すると1人1ヶ月当たり7百万円だそうです。驚くべき高額な金額です。青柳先生も加藤理事長も延命治療は拒否したいとおっしゃいました。

このような事に対する反省からホスピスという方向に世の中の考え方が動いています。この終末医療は、終末を迎えるまで痛みや苦しみから開放された、人間らしい日々を送ることが出来る制度がホスピスケアです。(しかし痛み止め用の薬は現在健康保険の対象にならぬとの矛盾も発生しています。)

経済的なゆとりの差、歴史的、宗教的な違いもあって日本ではまだまだ家庭でという願望が強いと思います。現在日本では70か所程のホスピスが存在しています。



加藤理事長を囲んで  
(陽光の園屋上にて)

### 自分の老後の資金計画は？行政に頼れるのか？

日本の老人人口(65才以上)は現在14%で、世界に類を見ない急激な高齢化が進んでいます。主な国の平均寿命を見てみましょう。

国名	男(才)	女(才)	データ年
日本	76、4	82、9	1995
スウェーデン	76、2	81、5	1995
カナダ	74、6	80、9	1990~92
ノルウェー	74、8	80、8	1995
ドイツ	72、8	79、3	1992~94
アメリカ	72、3	79、1	1992
-----			
中国	66、7	70、9	1990~95
ロシア	58、9	71、9	1993
インド	57、7	58、1	1986~90

我が国の平均寿命は、今から50年前は男50才、女54才であったのが、1995年には76、4才に女82、9才になりました。寿命の伸びは男で26、4才女では28、9才であり日本はあれよあれよと言う間に世界一の長寿国になった訳で、今から25年後の日本では老人人口は14%から25%になるものと推測されています。4人に1人は老人になり、その時には老人が老人を介護するだけでなく、現在の老人保険制度がどうなってゆくのか？まず今のままでは間違いなく保険システムが破綻することでしょう。

今年より施行される介護保険制度は、加藤理事長のご説明によると。

現在使われている日本全体の医療保険費用は年30兆円、その内8兆円が老人の医療保険費用として14%の老人のために使われている。この金額は毎年驚くような勢いで増えています。そして8兆円の

半分が介護費用です。この半分の4兆円の部分を新しく設定された介護保険でカバーしようという考え方が新しい制度なのです。

しかし、この介護保険制度は急いで作ったもので、医療保険、介護保険、福祉制度を含め、今でも種々な歪みがあちこちにみられています。

この改善安定の為には少くとも5年から10年は必要ではないかと言われています。この解決策の1つとして、政府が考えている保険料の増額は、現在の所得ベースを介護保険の算定の基準にしているのを資産評価もその算定基準に含めるべきではないかという案が審議委員会で真剣に論議されています。

国民の個人総資産（動産、不動産、金融）の60～70%を60才以上の老人が所有しているとの判断があるからなのでしょう。

以上

今回のレポートは序論ということでお読み下されれば有難く思います。次回から有料老人ホームを中心に紹介させていただきたいと思っております。



## 東京情報交換会 (9/16) 要旨

平成12年9月

記録：酒 匂

### 1、10余年間外国を見て歩き、なぜフィリピン在住に踏み切ったか

会員No.227 フィリピン在住 齊木 一

- ・仕事の関係で10余年間32ヶ国の外国を見て歩き、英語圏の人種差別のないアジア地区が自分にはマッチしている。
- ・近年日本の良さは円の強さである。
- ・日本は良い国である。しかし物価が高い、それならば外国でも良いのではないかとの気持。
- ・日本人が行っている外国は一応安全圏である。（外務省の危険地域を解除又は近い指示がある。）
- ・日本人には東南アジアが良いと思う。（タイ [バンコック]、マレーシア、フィリピン）日本人にはある程度の都会的雰囲気も必要である。
- ・タイはクーデターが発生しても、王様の斡旋で鎮める事の出来る仏教国で何となく落ち着く国である。が英語が余り通じない。
- ・外国での仕事（事業）はリスク大、手を出さない方が良い。
- ・外国は行ってみないと分からない事が沢山ある。（現地ですぐ慣れるより仕方ない。）
- ・マニラに約1年住んだが、10月下旬に渡比しその後はパンガシナ（マニラとバギオの中間位の位置）で当分住む。（水田の多い、妻の親元の近くで）
- ・日本の生活はフル装備の新車の感じである。
- ・外国の生活は、装備のそれ程無い中古車でも良いという感じで暮らせば何とか暮らせる。
- ・今後はフィリピンで暮らすので、フィリピンにお世話になる、その気持をちゃんと持って、自分の出来る範囲でお返しもしながら、生活をエンジョイしたい。

### 2、東南アジアを歩いて感じたこと

会員No.272 東京都在住 井上 禮子 あやこ

- ・ネパールでボランティア活動をしている。（ネパールが好き）
- ・ボランティア活動する人々は勝手気ままである。
- ・日本は経済的には良い国である（生きておれば年金が貰え生活は何とか出来る。）が、何だか機械的で嫌である。



- ・外国で暮らすにはイエス、ノーがはっきり言えないと暮らしづらい。
- ・外国生活は80%は問題があるので、自分で解決しながら暮らす意欲が必要。
- ・自分は外国と日本を行き来して暮らしたい。移住は絶対考えていない。現在日本で暮らすのも大変なのに外国に永住なんて考えられない。
- ・言葉は英語が大体通じる処ならば良い。どの国に行ってもお国訛りの英語でネパールはネパール式英語、タイはタイ式英語である。
- ・ネパールの茶毘は大変で薪を井桁に組み5時間以上掛けて茶毘に付す。その厳かなこと、感動もの。
- ・ネパールの素朴な処が好きで時々ボランティア活動で渡っている。

### 3、マレーシアに住む

会員No.302 マレーシア、K・L在住 末 英樹・

平成12年5月リタイヤして、夫婦でクアラ・ Lumpur のコンドミニアムを借りて住みだした。

以前は単身赴任で2、5年マレーシアで仕事をしていた。

- ・外国マレーシアに決めた理由 ①ローンが終わった。②友人がいる。③これからの人生を楽しもう。④両親は天上人になり親の介護が不用。⑤子供は結婚し独立している。⑥東京の自宅は子供の住いから近いので、風を時々入れてくれる。
- ・外国短期滞在12ヶ国を見た。友人もマレーシアに住むにはNo.1だと言う。自分も思う。
- ・言葉は英単語の羅列で通じる。
- ・クアラ・ Lumpur のコンドミニアム約35坪(2ベッドルーム、家具付き)の賃貸料1ヶ月約4.5万円、住宅街に建つビル、市街地まで車で15分程度で行ける。
- ・シルバー・ヘヤー・プログラムの会員(マレーシアの退職者長期滞在ビザ) 金は日本から持参して払った。 ※資料別添
- ・日常生活 ①日本人の仲間とのインターネットで半日、②ゴルフ(ゴルフ会員券約60万円)、③その他・K・L日本人会会員(日本人が8,000人居住)
- ・テレビ、①NHK衛星放送、②ケーブルテレビ(32チャンネルある)
- ・交通機関、バスのみ 英国領だったので左側通行、
- ・車はマレーシア産の中古車(12万km)を100万円で購入。  
(マナーは名古屋や大阪程度で自家用車は普通に乘れる。)
- ・年金は日本の銀行口座に振り込み、マレーシアの銀行口座に日本から振り込む。
- ・マレーシアは多民族国家(マレー、中国、インド人他)で多宗教(仏教、イスラム教、ヒンズー教他)
- ・通貨3.8RM=1\$ (米ドルにスライド) ¥27~29=1RM (交換所で少し異なる)

### 4、不動産物件紹介(フィリピン、アルカピア・ビレッジ)

株式会社 アルカピア・フィリピン (取) 本部長 巴 康弘 様

- ・物件はフィリピン・イーグリッチ地区
- ・ゴルフ場込みで開発中 ①住宅4,000戸の予定、②ゴルフ場4コース(72ホール)
- ・安全面は良好とのこと。
- ・価格帯は1戸1,470万円(3LDK、147㎡)~1,740万円(3LDK、157.5㎡)
- ・2階建て2所帯方式 (アメリカンスタイルの棟割り住宅)
- ・所有権;借地権:50年リース(子供にも借地権相続出来る)
- ・税金;6%(取得税[州税、取得税、印紙、他])
- ・登記;登記出来る。弁護士の実費は必要、(登記税なし)
- ・このゴルフ場の会員券:240万円(住宅購入者に対する特典無し)  
但し2年間限定の会員券15万円がある。

以上

タイの田舎暮らしを実践 平成12年9月～10月  
(木村義光・まゆみ夫妻にタイの友人倉田様からの便り)

会友 タイ・マハーサラカム在住 倉田 敬吾

初めまして、南国暮らしの会の皆様。

私の送りましたメールは退屈そうですが、宜しかったらどうぞ、ご覧下さい。こんなタイの田舎では、と思いましたが、これも一つの選択肢というくらいの感じで書かせてもらいました。

“安い”という事だけに焦点を当て過ぎたので、ゴルフやテニスなどの話も入れたほうが良かったかな、と後で思ったところです。

私も4年くらい前の頃は、どこへ行こうかななどとさんざんあれこれ物色しており、殆どミクロネシアのポナペ島へ行く手筈が整っていたのが、一寸した受け入れ側の手違いから行けなくなり、知人の紹介で此へ来たような訳です。

何かご質問やご注文等ありましたら何なりと遠慮なくお申し越してください。知って居る限りメールします。

これからタイでは丁度学期末の試験の準備と続いて月末は学期末の試験です。

その成績表を10月初旬に提出すれば、あとは日本へ一時帰国するだけです。という訳で心は最早日本になりかかっております。 そんな、様子のタイの東北地方でした。

◇タイの田舎暮らしは安い！

はじめまして私はタイの田舎町で日本語を教えながら、遊んで暮らしている倉田敬吾といます。少し早すぎる退職をしたあと、縁あって、タイのマハーサラカム（大きな地図でないと載ってないくらいの町）国立大学に来て足掛け3年になります。

ここでの暮らしで特筆すべきは生活費の安さにあります。私は最初新築のアパートにいたのですが、ここは、二階建て二階に寝室が三部屋に一階が台所、居間などで家賃は一カ月5,000バーツでした。

しかし、電気代とか水道代とか飲料水などを入れると一カ月7,000バーツ(20,000円位)くらいかかって、その上エアコンの調子が悪かったり、家が大きすぎたりしたのもつといいところをと思い、いろいろあたって探した結果、ニューパッタナというシティホテルが気に入り、ここにすでに2年間住み続けております。

ホテルでの私の部屋は日本風というとダブルの部屋になりますが、正規の宿泊代は一泊300バーツ(約840円)で一カ月9,000バーツのところを交渉して7,000バーツ(円換算率2.8倍で19,600円)にしてもらっています。

家内が事情があってタイと一緒に来られません、日本の学校の夏休みと正月休みの年2回タイに来るのですが、そんな時もダブルの部屋なので何の心配もないのも嬉しい事です。この値段なので贅沢は言えないのですが、バスタブがなくシャワー(一応ホットシャワー付ですが)設備ということが玉にキズですね。ですから私は日本へ帰ると温泉ばかり行ってます。

電気代とか水道代とか飲料水込みの値段ですから私にとっては割安ですが、タイ人は贅沢だと言ってます。それに、私は毎日ゴルフ(練習を含めて)か、テニスをするので沢山汗をかきますが、バスタオルが2本出ることが一番助かります。日常の洗濯は自分でしますが、タオルの洗濯は一番面倒臭いですからね。 次に食費ですが、朝は大体パンとかお粥とか中華まんじゅうですますことが多いのです。お



メコン川の夕陽を見やりながら  
飲むビールは格別、タイ生活の醍醐味

粥は20パーツ（56円）で近くの食堂から買って来たり、中華まんじゅうは一つ5パーツで大体2つか、3つ食べると丁度いいので15パーツ（約42円）くらいで済みます。

ホテルのレストランは大体その倍以上の値段になります。お昼ご飯は学校の給食を食べるので費用はかかりませんが、他所の食堂など昼ごはんを食べる時はめん類を食べます。めん類だと大盛りで大体30パーツで飲み物を入れて35パーツ（98円）くらいで食べられます。通常は各種の太さのビーフンの麺なのですが、ラーメンもありますのでお好みで食べられます。

さて、晩ご飯ですが、学校で教授たちと夕方テニスをしたときなどは帰りに学校の食堂でご飯の上に好きなおかずを3～4品のつけてもらいその弁当を買って来て食べます。これが大体25パーツ（70円）です。テニスの後ですから当然ビールを飲みますが、日本のビール会社が技術指導しているらしく結構美味しいビールが沢山あります。私の好みはシン・ハーで出している“スーパー・リオ”というのが好みます。これが大瓶一本33パーツ（約93円）です。大汗をかいた時などは2本飲んでしまうときもありますので晩ご飯は大体260円位かかります。

しかし、毎日こんな内容だと辛気くさくなるので、たまにタイ人の友達と町一番のレストランへ繰り出します。4～5品頼んで、ビールを飲んでも4人で大体600～700パーツで、一人あたり大体500円位ですね。また、晩ご飯は屋台で好きなものを買って来て食べることも多いのですが、これも大体2～3品買って来て同じようにビールを飲んでも300円位で済みます。

ビールばかりだとつまらないのでワインを冷蔵庫に常備しております、オーストラリアの4リットル入りのパックが1,200パーツ（赤ワインも白ワインも同じ値段）のとか、イタリアワインの2リットル瓶の500パーツ位の品を主に飲んでます。たまに家内が来たときなどは少し奮発してボルドーの95年物の赤などで産地瓶詰証明付きのもので700パーツ位の品を飲んだりしてます。タイの田舎では当然シャトー物のグラン・クリュレベルなどは保存が良くないので下手に買っても、既にビネガーになりかかっているようなのが多いので危くて買えません。現に私は既に、2度ばかり高いワインビネガーを買わされていますので普段は買いません。こうしてビールのあとにワインを1～2杯くらい飲んだりしてます。このようなお徳用なワインはこの町には売っていないので隣のコンケンという大きな町のスーパーまで2週間に一度くらい買いだしに出掛けます。安い！というタイトルなのに、ワインの値段は日本とあまり変わりありませんで失礼しました。



タイと言えば象さんの背で妻と2ショット

私は日本が根城で1年に2回くらい日本へ戻って家の面倒を見なくてははいけません。その点、現在のようにタイの学校の夏休みが3月から5月一杯と10月の約一カ月が休みになるので1年に約3カ月以上日本へ帰れることになり、このパターンが一番いいのです。それに私がタイにいる間に家内が日本の夏休みと正月休みにタイへ来るのが、丁度こちらの学期の最中でこれも都合がいいことの一つです。ですから家内と一緒に生活出来ないのは1年中で長くて2カ月ですね。その代わり電話代は結構かかります。インターネット電話を試しましたが、雑音が多くてあまり使う気がしないのでどなたか、実用に耐える方法でもっとも安い通話の方法をお伺いしたいところです。

脱線しましたが、通常の仕事では1年に3カ月以上も休めませんから今のパターンが私たちにとっては丁度いいのです。最初ボランティアでも良かなくらいでしたが、今のところ生活費のほとんどは賄えるくらいの給料を貰っているのも嬉しいところです。もっとも、学校の財政が政府の援助金が減らされて厳しいので何時まで同じ給料を貰えるか分かりません。こんな状況ですが、参考になりましたでしょうか。日本を離れることが出来ない人で少し生活費を海外で稼いで暮らして、たまに日本に帰っ

てきたいという人には日本語の先生というのは一番いい商売だと思います。資格さえとって、ある程度英語が話せないと自分が一番困りますが・・・。

倉田 敬吾

\* 2000/9/12のメールです。

木村さん大変申し訳ありませんでした。

8月の24、5日あたりからしよっちゅうメールサーバーに繋がらずにいたもので、ようやく3～4日まえから安定的に繋がる様になりました。

どうも、大学で付属の生徒たちがアダルトサイトへばかりネットサーフするのでそれを防止するよう細工のためにコンピューターをいじっていて、それでしよっちゅう繋がったり、繋がらなかつたりしていたようです。もう大丈夫だと思います。

原稿はもっと楽しい様子のほうが良ければ書き直しますがどうでしょうか。

では11月にこちらへ来られるのを楽しみにしております。

相変わらずゴルフがうまくならない…倉田でした。

\* 2000/10/19のメールです。

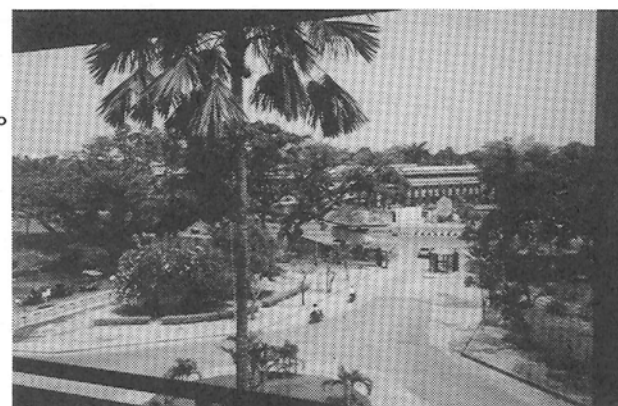
木村さん、励ましのメールありがとうございました。調子に乗って続編を行います。

◇マハーサラカムでのゴルフとテニス

このタイでも最貧地帯と言われるイサーンにもぼつぼつとゴルフ場があちこちにありプレーするには事欠きません。



マハーサラカム大学正門



大学構内から付属校を望む

私がよく行くゴルフ場は住んでいるマハーサラカムという町から20キロくらいの地点にあり、ロイエットという町へ行く、丁度中間にあたる陸軍の基地内にあります。入るに際して兵隊さんの敬礼を2回くらい受けながら入って行くという、VIP気分での入場です。なんでもベトナム戦争の時に駐在していた米軍が持ち込んでこういうスタイルのゴルフ場があちこちにあるようです。

ゴルフ場は基地の入り口から管理棟の回りに沿って9ホール配置され、これをティーの場所をかえたり、サブグリーンを使ったりで2回廻ってワンラウンドとしてるだけなのです。が、それだけに、プレーフィーは18ホールワンラウンドとして、キャディーフィー込みで、平日240バーツ(約700円)です。ホールアウト後のキャディーへのチップが通常100バーツなので、合計で1,000円位ですね。この近くの大きな町のコンケンコースも少し高いくらいで、大体似たような値段のようです。全く信じられない安さですね。

さて、車が駐車場に滑り込みますと、予てより待っていたキャディーさんが待合室から飛び出てきます。暑いタイでは日の出を待って朝6時半頃からプレー出来ますが、予約を一切必要としないこのゴルフ場はあまり早朝に行くとお客がキャディーを待つ、なんてこともたまにあります。

キャディーさんたちはタイ美人がそれほど多くないのが残念ですが(ひいき目に見て30%か)、その分ゴルフに熱中出来るような接客です。いや冗談でなく。

聞けばみんな兵隊さんの奥様とかが多いそうで、下手なことをすると機関銃をもって来られそうで多少美人でもちよっと遠慮したい気がします。

たださえプレー中に軍用ヘリコプターが、8番ホールと9番ホールの間あたりから離着陸するので、雑念が入っても乱れないゴルフを目指す私にはぴったりの修練の場所になります。が、気になる人には一度で嫌になってしまうかもしれません。



キャディーさんには、たとえ、スコールが来ても、ずぶ濡れだから傘をさしかけましょうということ  
はしない方がいいようです。ほかのことはぜんぜん遠慮しないタイ人なのに、どうも傘などをプレー  
ヤーがキャディーに差しかけると、ちょっと困るようなのですね。 冗談はそのくらいにして、

一般に東北タイのゴルフ場の設計には乾季の際の芝の管理のためもあって、どうしても池がたくさん  
コース内であってこれが絶好のハザードになっているようなのですが、池ポチャなしでホールアウトす  
ることは私クラスでは結構難しいコース設計になっております。

肝心のコース管理は日本に比べると一寸物足りない面がありますが、タイの田舎ということと気候と  
値段を考えると納得がいきます。こんな田舎でこれだけコース管理をすること自体大変だとプレーヤー  
にも分かるせいでしょうかね、タイ人もだれも文句を言う人はありません。

平日でも授業が無い日とか、午後の授業がない時などには一人で出掛けます。来てから帰るまでゴルフ  
場全体で私一人ということが昨年は珍しくなかつたのです。さすがに、今年はそんなことは殆ど無くなり  
ました。が、来場者が少ないので余分なキャディーは（100人近く居るようですが）すべて一日中  
コース整備なのですね。

その分、週末には一人で廻ることは難しく、ゴルフ好きのタイ人がグループで賭けをしながら大挙し  
てやって来ますので、そのなかに混じってプレーすることになります。私は今のところ賭けながらのゴ  
ルフは一切、タイではやっていませんので、キャディーも承知していて、賭けようという人達には牽制  
して、誘わないようにしてくれます。

もっぱら、冷ややかに見ながら一緒にまわりますが、馴れない人は一遍で嫌気がさすでしょう。なに  
しろ、1ホール毎に掛け金精算をするのです。スコアをつける代わりにお金のやり取りがグリーンまわ  
りでおこなわれるのですから。最高は一打100パーツ（約300円ですが、タイでは大金ですよ）  
位の賭けをして廻っているのがいました。通常はズーッと安く一打20パーツか、精々40パーツ位です。

賭けが主な焦点ですから、相手が失敗すると歓声を  
挙げて仲間の失敗を素直に喜ぶ、というストレート  
な感情表現がゴルフ場のあちこちのホールで沸き上  
がります。去年なんぞは、私のキャディーでさえ私  
がパットをミスすると笑うのですね。

日本だったらお前なんて首だっ！てな感じですよ。  
さんざんあれこれ考えて挙句の果てに失敗すると日  
本では同情のため息ですが、ここタイでは嘲笑的  
なのです。ですからここで修業するとタフなゴルフ  
が出来るような気がしてきます。

なんだかんだ言っても、朝早起きしてしまった時  
などホテルでその気になってからゴルフ場でプレー開始までに約1時間位しか要しませんので、気軽に  
行けることが最高ですね。

そういえば明日は午前中授業なしですから、さつそく、行ってこようと思います。  
7時プレースタートで11時にはホテルに帰って来てでシャワーを浴びることが出来ますから。あとは、  
上手になるだけなのですが、これがなかなか、、、なのですね。

取り留めのないことを書きました。

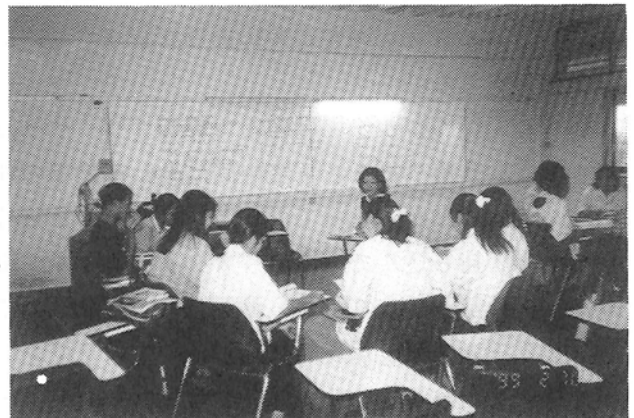
タイのイサーンから 倉田 敬吾

#### ◇タイのマハーサラカムの位置

首都バンコクから北東へ約500km、交通はラオス方面に向かう国道をバスで行けるが、飛行機で  
コーンケン空港まで飛び、そこから車で80kmの処にマハーサラカムの町はある。

\*Eメールアドレス：wkkрата@cocoa.ocn.ne.jp（半角）

では又



遊びに来た家内と娘囲んで

日本語でのインタビュー（正面が娘）

## 「南国暮らしの会」会員の皆さんに御挨拶

現在ロタ島に一軒家を持ち家内と共に庭仕事や海遊びを楽しんでいる「山本」です。ロタ島での生活はほぼ2年になります。

作家の戸田智弘さんの海外生活ネットから時々訪問していましたが、この度高澤様の御了解を頂き仲間に加えて頂きました。同じ「南の国」に住んでおられる方や、これから南の国に住まわれる計画をお持ちの方々と情報交換を楽しみにしています。

今後とも宜しくお願い致します。

取りあえずロタ島の一般情報を添付致しますので御参照下さい。

2000. 10. 27

会友 ロタ島在住 山本 隆

## ロタ島からの便り

北マリアナ連邦 (Commonwealth of the Northern Mariana Islands)

### ☆ 位 置

日本の真南2, 500kmの太平洋に16の島で構成されるマリアナ諸島があり(首都サイパン)、ロタ島は北マリアナ諸島の中で一番南の端に位置する島で、伊豆大島の大きさである。

ロタの南側にはアメリカ領のグアムがあり、晴天時にはロタからグアムの島影を見ることが出来る。日本との時差は+1時間。緯度的にはフィリピンのマニラとほぼ同じです。

### ☆日本からのアクセス

日本から3時間で着くサイパンやグアム空港から乗り継ぎで、30人乗りの小型機で30分のフライト時間でロタに着く。サイパン/ロタ間、グアム/ロタ間には日にそれぞれ3-4往復便あるので日本からのロタへの行き帰りとも旅行計画にあったルート、フライトを選択出来る。

一番よく使われている便は

\*行き: 朝10-11時台の成田、関西空港発サイパンまたはグアム行き (乗り継ぎ待ち時間1~2時間)  
夕方5-6時(現地時間)ロタ着、

\*帰り: 午後1時台(現地時間)ロタ発サイパンまたはグアム行き (乗り継ぎ待ち時間1~2時間)  
夕方6-7時には成田、関西空港に帰着

### ☆環境と気候

島の東側は太平洋、西側はフィリピン海が広がっている。

気候は海洋熱帯性気候。一年の大半は東よりの貿易風が島を吹き抜けている。12~5月が比較的雨が少ない乾期、6~11月が雨期となっている。雨期と言ってもさっと降ってすぐ晴れるスコール型が多い。年間降雨量は2,400mm、気温については手元に正確なデータがないが、年間を通して気温差はあまりなく平均気温は27℃程度。

一番暑くなる時は5~7月の晴天時で32℃辺りまで上昇する。が、夜には気温が下がり凌ぎ易くなる。日本列島が暑さでうだる7~8月はロタでは意外にも東京や大阪より気温の低い日が続く。1~3月は気温が低めで推移し日中最高28℃、最低22℃程になる。海水温は年間を通して28-30℃で何時でも快適な海水浴が可能。湿度は海に囲まれているわりには高くなく、カラッとしている。

島は緑に覆われている。工場がなく車も少なく、空気、飲み水とも汚染の心配はなく美味しい。

### ☆ビザについて

入国に際しては1ヶ月以内の滞在であればビザは不用で日本のパスポートだけで入国できる。サイパン経由の場合サイパンで入国審査をうけるのでロタ空港ではフリーパスとなる。グアム経由の場合ロタ空港で入国審査を受ける事になる。観光目的での滞在期限は1ヶ月であるが島内にある労働移民

局 (Dept of Labor and Immigration) で3ヶ月滞在の許可を受ける事は可能。

## ☆退職者ビザ制度 — 5年更新の退職者ビザ取得が可能になった。

昨年2月法律で定められ、今年5月頃よりビザ発給が実施され始めた。

ビザを取得する為の主な条件は —

- 1、申請者が55歳以上 (出生証明書等)
- 2、健康診断 (島内診断)
- 3、無犯罪証明 (日本の警察証明)
- 4、15万ドル以上の投資 (土地のリース、家屋の建築/購入を証明する書類)
- 5、10万ドルの健康保険に入っている事 (保険証書)
- 6、北マリアナ諸島連邦でビジネスをしない事、雇用されない事

ビザ申請費用 単身：1,000ドル、夫婦：1,500ドル。その他健康診断等の実費が必要。日本には北マリアナ諸島連邦の大使館、領事部がなくビザ申請はロタの労働移民局で直接申請する事になる (サイパンにある労働移民局でも受け付けてくれると思う)。

## ☆ロタのアクティビティ、少ない観光施設

ロタには免税店、ナイトクラブ等の一般観光客におもねる商業娯楽施設が皆無である (ホテル、レストラン、ゴルフ場、カラオケバーはあり)、観光客を遊ばせてくれるような設備はないが、豊富な自然を個人個人の好みに合わせデザインし、楽しめるところにロタ滞在の良さと醍醐味がある。

癒しの島 青い海、空。緑に覆われた島。手付かずの自然。のんびりした島の雰囲気。少ない観光客。日本での忙しい生活、仕事、ストレスから解放される癒しの島。時間を忘れのんびり過せる。ロタならではのアクティビティを書き出してみた。

- 1、ダイビング：海は明るくその透明度は抜群。 港からダイビングスポットまでの船の移動時間は短い。島内には日本人の経営するダイビングショップが2軒、アメリカ人経営が1軒、が営業している。
- 2、スノーケリング：海の水は年中温かいので何時でも近くの浜辺で、手軽に海中ウォッチングと浮遊感を楽しめる。
- 3、ゴルフ：日本企業が経営する本格的な18ホールゴルフ場。良く整備されている。カートを使用しいずれのホールからも海が望める。何時も貿易風が吹きぬける高台にあるので涼しくプレイ出来る。 長期ビザ保有者には割り引き制度あり。
- 4、陸上の生物観察：ロタには蛇類がないので鳥類が豊富である。オオコウモリ、オオグンカンドリ、アカアシカツオドリ、ナンヨウショウビン等豊富に棲息しバードウォッチャーには知られた野鳥天国である。特にバードサンクチュアリに行けば眼下に営巣する海鳥と共に雄大な太平洋の景色が楽しめる。山道で突然1mのオオトカゲ (現地ではイグアナと呼んでいる) や鹿に出くわすこともある。又ヤシガニ、大ヤドカリ、熱帯果樹、熱帯植物、薬草等の観察を楽しめる。

長期滞在者は栽培を楽しめる。

- 5、釣り：磯釣り、トローリング、深場釣り等。リーフ上の釣り (波が静かな時)、岸からルアーでひら鱈を狙える。トローリングは港を出ればそこが漁場、カツオ、シイラ、キハダまぐろ、サワラが釣れる。深場ではハマダイ (オナガ)、クエ等。

## ☆住民の気質と習慣

島の人口3,500人の内チャロモ等現地人は1,800人、フィリピンの出稼ぎ労働者1,200人、日本人26人 (1995年現在) その他となっている。

第一次世界大戦後日本の統治領となり、第二次世界大戦敗戦まで続いた。高齢のチャモロ人は今でも日本統治の時代を良く覚えている。

ロタはチャモロの伝統を受け継いでいる。人なつっこく、車ですれ違う時軽く手を振り合う習慣はレ

レンタカーを運転する旅行者にも伝わってくる。

## ☆治安

治安は良好。夜の一人歩きも基本的に安全。

## ☆交通事情

島内にはタクシーやバスがなく移動にはホテルやレストランの送迎サービスを利用する。通りすがりの現地人の車が乗せてくれる事も多い。島内一周やマイペースで動きたい向きにはレンタカーがおすすめ。レンタカー料金は1日65ドル程度（保険料込み）

## ☆食について

チャモロ料理はフィリピンや日本の影響を強く受けており、日本人にも抵抗なく食べられる。島内には日本人の経営する日本料理店、チャモロ料理店以外にレストラン、カフェが6～7軒ほど営業している。各ホテルのレストランもそれぞれ趣向を凝らした料理を準備している。スーパーマーケットが6～7軒（内1軒は日本企業の経営）もあり、食材や生活必需品は一応揃っている。

## ☆健康管理

島には診療所（ロタヘルスセンター）があり歯科医も含め3人のアメリカ人医師が診察、治療に携わっている。ロタで対応できない重症の場合はヘリコプターでグアムの病院に移送されるシステムになっている。怪我や軽い病気の時は島の診療所で充分ではあるが症状が気になる場合は日本に帰った方が良いだろう。またその様な近さでもある。

## ☆言葉について

英語、チャモロ語。・ホテル、レストランではまず日本語が通じる。一般のチャモロ人の中にも結構日本語を理解する人がいる。

## ☆お金について

流通通貨はアメリカドル。銀行やサイパン/グアム空港で日本円と両替が可能であるがレートが不利なので日本からドル持参をお勧めしたい。グアム銀行のロタ支店があるので日本から送金も可能。

## ◇2人暮らしの場合の1ヶ月の経費（参考、ロタの自宅在り）

項目	金額 (US\$)	備考
電気	約50ドル	クーラーをほとんど使用しない。
水道	15 (固定)	メーター制に移行計画あり。
ガス料金	約10	ガスボンベを使用。
ケーブルテレビ	30	NHK衛星テレビ、CNN、スポーツ番組他
電話料金	45 (2回線 基本料金合計)	1回線はインターネット専用で使用。 島内通話無料。 <u>但し国際電話料金別途。</u> 従いインターネット接続時間制限なし。
インターネット プロバイダー	29 (固定)	使用時間制限なし。
食費	400～800	安い方は現地食材をを主に食し。高額の方は日本の輸入品等を来客等で頻繁に使用。*食事内容による。
車ガソリン	50～100	上記に準じ来客等で頻繁に見物に出歩くと使用量が増える。普段は島が小さいで自転車併用でOK
合計	629～1,079	日本円換算で約7万円～12万円

\*Eメールアドレス: yamarota@gtepacifica.net (半角)

では又

### ◇香港便り - 1 「ざっくり 香港」

私が香港駐在として香港に住み始めたのは1997年5月、当時はイギリス領でした。

英語が話せない私ですが、会社からは上司がペラペラだから大丈夫と騙され？やって来た訳です。今ではその上司も帰国してしまい、英語しか話せない秘書と仕事をしています。言葉が駄目でも仕事も生活も出来るのですから不思議です。

さて、ご存じかと思いますが香港は、中国大陸の一部と香港島をはじめとする島々からなる特別行政区です。中国に返還されたと言っても我々日本人がマカオに行くにはパスポート、中国本土には更にビザが必要です。ですから普段は狭い所に閉じ込められている様な感じで、在留邦人に言わせると「2週間もたてば、何処も行く所が無くなって飽きる」と言う事になります。

2週間と言うことはないだろうと各地へ出掛けて行った私でさえ、「まあ、1年が限界」ですね。

先日香港と隣接する中国本土、深センに行った知人の話です。深セン行きの電車はちよっと変わっていて、一般の人が行けるのは終点の一つ手前迄で、終点は税関専用になっています。知人達が終点駅のホームを歩いていたところ、日本から来た老夫婦に声を掛けられました。聞けば定年後の記念旅行。しかし深センに入るのに、パスポートやビザが必要な事やビザは終点駅でも取得できる事など何も知らない。可哀相なのでビザの申請用紙の書き方や料金の支払方法などすべて知人が教えて上げて無事税関を通過。やれやれ思った矢先、また呼び止められたのです。「貴方達、これから何処へ行くんですか？」「お昼でも食べようかと」「出来ればご一緒させてもらえませんか」この調子で行くと、一日中老夫婦に付合わされるのが目に見えていた知人は、丁重に断って彼等と別れたと言う事でした。

深センに行くのにビザが必要なのは、どんなガイドブックにも書いてある当り前の事です。英語も話せないのに単独で中国に行こうという勇氣は認めますが、海外旅行を国内旅行と同じ感覚で実行しようというのは考えものです。

セブがフィリピンだと知らずに多くの若い女性が訪れますが、雑誌の切り抜きぐらゐは持って行けばと思うのですが・・・。

### ◇香港便り - 2 「使えないバス、使えるトラム」

香港に来た3年前、バス事情は最悪でした。バス停に行っても何処行きのバスが来るか分からない。番号が表示してあるだけ。さらに、住んで居る所は悪名高き中華バス（チャイナモーター）の縄張りでクーラー車が殆どなし、運転が荒く、急発進、急ブレーキ、乗車拒否も当たり前でした。余りの酷さにバス免許が取り上げられ、今では新世界第一（ファースト）バスに変わり、車両も一新、改善されました。

さらに画期的なことに、昨年あたりからバス停に名前が付き、行き先の表示がされ、時刻表まで付く様になり、利便性が向上しました。が、降車時は周りの景色を見て天井のベルトを押す必要があるため、観光客には依然利用し難いです。同じルートを走っていても番号が違うと3.7\$、5.5\$、5.8\$と料金が違ったり、同じ8番バスでも行きが3.7\$、帰りが4.1\$だったり料金体系が複雑なうえに、お釣が出ない事も原因です。利用するなら終点まで行く場合位が無難。ガイドブックには二階の最前列がお勧めとありますが、ブレーキの際ぶっつける可能性があるので滅多に座りません。

香港島内ならトラム（路面電車）が良いです。地下鉄の方が早く便利ですが、暑い日以外なら（クーラーも扇風機もない）二階席からのんびりと街を眺めるのが面白いです。全線2\$（30円弱）均一と安いし、一駅区間がとても短いので乗り越してもすぐ戻れます。



また、全日空、キャノン、正露丸、そごうなど日本企業も多い車体広告も一見の価値ありでしょう。あと、タクシーも日本よりは安いので乗車の機会あるかと思いますが、英語が通じない場合が多いので、漢字で行き先を書いたカードを見せるといいです。

この方法は他の国でも使えますね。



### ◇香港便り - 3 「香港の道の歩き方」

香港は近代都市。しかし、香港流の大都市。日本と違うところが一杯です。

まず、歩道が歩きづらい。ただでさえ狭いのに人々はだらだらと、イライラするくらい遅く歩いています。横3列だったり道の真ん中で立ち止って携帯電話していたり、立ち話をしていたりして、まっすぐに歩けません。始終渋滞しているのは、新聞スタンドや物売りの屋台も一因しています。また、舗装はされているものの、路面がガタガタでキャスター付のスーツケースを引っ張っていて何度ひっくり返りそうになったことか。前方や路面の他に上方にも注意が必要です。クーラーの水滴がしょっちゅう落ちてきます。水滴といえば雨漏りも多いです。新築のビルや地下鉄の構内でも、しずく用のバケツが沢山並んでいます。

道路工事もよくやっていて、これも大変です。歩行者用の迂回路が不完全で車道と区別がつかないこともあり危険です。それに道を掘り返すとゴミの腐ったような強烈な匂いが鼻を直撃してきます。埋め立て地が多いせいでしょう。

横断歩道では、殆どの人が信号無視。うっかり前の人の後ろを付いて行くと車に轢かれるおそれがあります。

このような背景からかどうかは知りませんが、運転手人が人をはねても無罪のケースがあるそうです。

便利な点もあります。日本と違って歩道橋に屋根とエスカレーターが付いている場合が多い。エスカレーターは、地下鉄駅とかにいっぱいあって大変助かります。ただ、よく止まっている。近くに階段がないときは停止しているエスカレーターを歩く事になりますが、これがすごく歩きづらい。目がチカチカしてきます。

最後は空中廊。ビルとビルをつなぐ通路のことです。簡単に言えば東京の丸の内一帯のビルが屋根付きの歩道橋で結ばれている様なもの。とっても重宝しています。

香港島のセントラル地区では主要なビルを同じ不動産会社が建てたことが幸いして、ほぼ、一駅区間の距離が空中廊で繋がっています。この空中廊のお陰で私は何時も傘いらず。アパートから会社まで雨に濡れることがなく通勤が出来ます。

### ◇香港便り - 4 「返還後の香港」

知人と話していた時の事です。私が昨年台湾に行って来たと言ったら変な顔をしていました。

「どうして、中華人民共和国から中華民国へ直行便が飛んでいるんだ」というのです。台北からは香港へもマカオへも直行便があって台湾から多くの観光客が訪れています。今も昔も変わりません。

こちらに住んでいると香港が中国に返還されても、特に変わった印象はないというのが正直なところ。香港人でさえ返還の時こそ「熱烈歓迎、祖国回帰」の旗が至る所に翻って、大変な騒ぎでしたが、返還3周年では行事も殆どなく、中華人民共和国50周年に至っては、大陸資本の中国銀行だけがビルを飾り立てたくらいで、信じられないほどの盛り上がり？ぶりでした。

香港人の女性によると未だに、親からは「マカオとか深せんは怖いところだから決して一人では行ってはいけない」と教えられているそうです。それどころか、彼女は香港島に住んで居るのですが、同じ香港でも大陸側の九龍サイドの人々とさえ一線を引いているのです。ある時九龍へ同行した際、地下鉄を降りるや「鞆を取られないように、しっかり持ってないと駄目よ」と注意されたくらいです。

彼女にとっては九龍サイドの香港人でもちょっと危ない人達で、大陸の人達については、もう同じ国

の人という感じは全く持っていないみたいです。

北京語の深せんと広東語の香港という言葉のせいもあると思います。毎日のように大陸から生活資金目当てに多くの人々が香港にやって来ますが、彼らに対して殆どの香港人は軽蔑視している様です。

香港に住んでいる人は自分たちは香港人であって中国人ではないという意識です。

こうした背景から、返還によって香港人の内側を中国化しようとしてもなかなか難しいと言えます。北京政府は香港を50年かけて中国化しようとするつもりでしょうが、香港が中国化すればするほど香港のこれまでの経済的發展を否定する方向に進まざるを得ない訳で、今後の舵取りはかなり神経質なものになるでしょう。

それよりも、経済的基盤が脆弱なマカオの方がより早く中国化の道を進むとみられ、その姿を横目で見ながら香港は軌道修正をして行かざるを得ないのではないかとというのが私の予想なのですが・・・。

### ◇香港便り - 5 「香港で文化三昧？」

昨年の大晦日、世間では千年紀と浮かれていた頃、香港文化センターではニューイヤーコンサートが開かれていました。何時もの事ながら空席が目立つなあーと思っているうちに開演。驚きが走ったのは第一楽章が終わって静寂に包まれる筈の一瞬でした。ゴホッ、ゴホッ、という咳き込む音があちこちから大音声の如く湧き上がったのです。余りの凄さに観客の一人が思いっきりわざとらしい咳払いで「エッヘン」。思わず会場は爆笑のうずには！！。

これでは演奏している香港フィルの面々も可哀相だと思いきや、こちらも役者揃い。入場してくる途中で、客席に友人達を見付けるや満面の笑みを浮かべて、Vサイン。どっちもどっちですな。

クラシック音楽に限らず香港では、文化に対する関心が極端に低いようです。文化センターの隣には芸術館という美術館+博物館があるのですが何時もガラガラ。海外からの特別展もあり質的には悪くなく、入館料も特別展で300円弱と手頃なのですが人気がない。毎週水曜は特別展で半額、常設展なら無料という大判振る舞いも効果無しです。そのお陰でゆっくりと見学することが出来ます。但し、館内の警備員や数少ない入場者のおしゃべりが酷く、日本とはかなり違った雰囲気での鑑賞になります・・・。

香港に来た当初は中国文化の一端に触れることが出来ると、京劇や雑技を楽しみにしていたのですが、香港には京劇の常設小屋すらなく、雑技も遊園地の中で細々と行われている程度でガッカリしたものです。このあたりにも、香港の人たちが自分たちが中国人ではないという意識がよく現れています。そして、その究極とも言えるのが、観光客誘致の起爆剤としてのディズニーランドの建設計画です。観光客が香港に期待しているものと、香港人が思い込んでいるイメージのミスマッチの最たるものです。

ともあれ、文化を根付けさせようとする政庁と、それに全く興味を示さない香港人のお陰で、私にとってはクラシックコンサート（何とプログラム付きで1,000～3,000円）も美術展も何時でもゆっくり手軽に味わえる素晴らしい環境にあります。

香港においでの際は、スターフェリー乗り場横にある文化センターに立ち寄ってみては如何でしょうか。必ず当日券が入手できる筈です。

次号につづく



## 南の会会員アンケート調査報告

会員意識調査委員会 代表 会員No.47 三井田 雅俊

★アンケートの御提出を頂いた会員数 106人 (在籍会員数の44%にあたる)

### ●南の国でロングステイを考えている

ロングステイ希望の方々	-----	84%
そのうちフィリピン希望	-----	47%
マレーシア希望	-----	32%
タイ希望	-----	15%

### ●南の国に定住を考えている

定住希望の方々	-----	37%
そのうちフィリピン希望	-----	73%
マレーシア希望	-----	18%

### ●南の国でボランティア活動を考えている

YES	-----	49%
NO	-----	51%

### ●グループリビングに興味がある

YESと回答をよせられた方	-----	23%
そのうち南の国で	-----	81%

### ●将来24時間看護施設に住む事を考えている

YESと回答をよせられた方	-----	31%
そのうち南の国で	-----	85%

### ●南の国に住む時期について

回答をよせられた方	-----	78%
そのうち		
1年以内	-----	10%
2~3年以内	-----	29%
5年以内	-----	17%
未定	-----	44%

### ●将来南の国への投資について

YESと回答をよせられた方	-----	8%
---------------	-------	----

### ●生の現地情報への希望

YESと回答をよせられた方	-----	43%
無回答	-----	57%

従来よりフィリピンに関する記事の掲載が多く、フィリピンに関しての皆様のご関心をひいたものと思います。

今後は、フィリピンの記事と同じ様にマレーシア、タイ、其の他の国々の情報も多く掲載致したいと考えております。

まず、日本国内の看護施設、有料老人ホームの紹介からさせていただきます。

●南の会会員との交流について

YESと回答をよせられた方	-----	70%
無回答	-----	30%

●南の会に期待していること（回答数）

ロングステイ情報	-----	81
医療情報	-----	47
会員間の交流情報	-----	43
ボランティア情報	-----	39
グループリビング情報	-----	27
看護情報	-----	26

●南の会の情報収集について

満足	-----	38%
やや満足	-----	51%
やや不満足	-----	10%
不満足	-----	1%

●南の会で積極的にしてほしいこと

\*南の国の在留邦人を招いての情報説明会

YESと回答をよせられた方	-----	51%
---------------	-------	-----

\*南の国への旅行

ロングステイ地を訪ねて	----	37%
在留日本人との交流/家庭訪問	----	32%
看護施設を訪問	----	16%
病院・医療施設訪問	----	15%

南の会の旅行はロングステイ地を訪ね、在留日本人の方々との交流を中心にする予定です。

●南の会で企画するツアーについて

回答をよせられた方	-----	22%
日程が合わない	-----	47 (回答数)
少人数旅行を希望	-----	26 (回答数)
12人	-----	5%
10人	-----	25%
6人	-----	15%
5人	-----	25%
4人	-----	10%
3人	-----	20%
旅行費用が高い	-----	19 (回答数)
旅行社のセットで個人旅行希望	--	18 ( " )
日程が長すぎる	-----	17 ( " )
日程が短すぎる	-----	5 ( " )

少人数旅行の希望者が非常に多く、今後の旅行計画を多少見直す必要があるものと思っております。

●南の会会報で興味がある記事について（回答数）

南の国生活情報	73
南の国現地情報	63
南の国治安情報	61
南の国紀行文	53
南の国医療情報	52
南の国在留邦人情報	50
南の国日本人会情報	46
南の国不動産情報	44
南の国ホテル／サービスホテル情報	41
南の国金融情報	37
南の国経済情報	33
南の国レストラン情報	25
南の国政治情報	21
南の国スポーツクラブ情報	15
南の会年度計画	15
南の国マーケット情報	14
南の国ゴルフ場情報	13
南の国教育情報	11
南の会日本支部情報	10
南の会役員会報告	7
南の国産業情報	7
南の会会計報告／予算書	5

皆様のご意見を参照させて頂きながら会報を作り、更に皆様に喜んでお読み頂ける様にしたいと考えております。

●南の会会費について（回答率98%）

現在の年会費（3,000円）は適当	65%
会費は高くてももっと情報がほしい	30%
会費を安くし会報は年2回でよい	5%

●南の国総会・支部総会について

在留邦人による現地事情の説明と質疑	47%
現地政府関係者による現地事情説明と質疑	23%
年間事業計画の説明	12%
看護問題について	10%
年度会計報告等	4%
その他	4%

●趣味・特技について（回答数）

\*語学

英語	65
フィリピン語	3
スペイン語	2
フランス語	2



中 国 語	-----	2
ド イ ツ 語	-----	1
*スポーツ		
ゴ ル フ	-----	29
ハ イ キ ン グ	-----	28
シュノーケリング	-----	24
水 泳	-----	20
ダ イ ビ ン グ	-----	20
釣 り	-----	19
卓 球	-----	14
テ ニ ス	-----	12
*室内競技		
マ ー ジ ャ ン	-----	22
カ ラ オ ケ	-----	16
写 真	-----	16
ダ ン ス	-----	12
囲 碁	-----	11
絵 画	-----	11
将 棋	-----	8
ビリヤード	-----	8
お 茶	-----	4
書 道	-----	4
パ ソ コ ン	-----	4
盆 裁	-----	4
生 け 花	-----	3
読 書	-----	3
ト ラ ン プ	-----	3
料 理	-----	2

アウト・ドアー・スポーツも、同時にインドアーの趣味も同時に満足することのできる場所が非常に重要であるということが良くわかりました。ロングステイ、グループリビングそして有料老人ホームを選ぶ際の重要なポイントになります。

多数の方々からアンケートにお答え頂き、また種々とアドバイスも賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

皆様方の御意見を参考にしながら、南の会の今後の運営に役立てる様に努力致す所存でありますので、今後共積極的にアドバイスを頂きます様宜しくお願い申し上げます。

・人形作り、木彫り、ガーデニング、エアロビックス、尺八、パッチワーク、切手、工芸盆栽、ウクレレ、アマチュア無線、骨董、マジックはそれぞれ：1

(以 上)

今回のアンケートによって会員の皆様方の御意見をまとめるに当り、西田忠正氏（会員No.35）と渡辺和美氏（会員No.230）の御尽力をいただきましたので、両氏に厚く謝意を表すると共に、皆様にもご報告申し上げます。

(三井田)

## 南の会・伝言・掲示板

### 1、調査旅行予定者

平成12年7月31日現在

No.	名前	電話番号	期間	旅行・滞在先・目的 (予定)	呼び掛け内容
198	川上 雅久	0489-52-6321	H12.12. 中旬	・フィリピン (マニラ、セブ、ミンドロ、ダバオ) 調査、観光、	・現在4名程で一緒に行く予定。
78	加藤 陸男	0492-59-0313	来 春	・フィリピン・マニラ⇄ダバオ間 ・バス旅行計画中。	・所要時間、ルート、フェリー乗場、料金等知りたい。
108	八束 正	048-822-7363	・年2回	・セブに別荘あり、年2回行き来。 ・豪州Gコーストに毎年1か月滞在	・会員の希望者歓迎。
112	大貫 高弘	029-259-6254	未定	・バギオに興味がある。 ・日本で無農薬、健康食研究。	・どなたかバギオに行く人を募集。
15	片山 和義	0436-41-4554	H12.7.下	・ボホール島で日本語学校創設	・連絡先本会報寄稿文に掲載。
202	三田 敏夫	0734-82-6188	～滞在	・日本語講師2名募集 (ボランティア)	
18	まゆみ 木村 義光	0552-74-0266	H12.12～ H13.1月	・マレーシア・ペナン島に居住外国生活の実践。ホームページも見て下さい。 *希望者連絡して下さい。	

### 2、自宅を宿泊施設として提供

61	ルシー 塩見 祥昭	001-63-2- 545-7937	・マニラ市内居住 ・会員ステイ用の部屋あり。	・1泊2食¥4,000- ・空港送迎 (有料) Eメール : shiomi@compass.com.ph (ローマ字で結構)
204	渡辺 克美	0743-79-2223	・マニラ近郊に居住 ・会員ステイ用の部屋あり。	・1泊2食¥6,000- ・空港送迎OK Eメール : KATSUMIW@aol.com

### 3、フィリピン・ホテル情報

☆マニラ地区の会員向け特別料金設定 (会員No.198 川上氏調査、設定)

- ・The Pan Pacific Hotel Manila (パンパシフィック・ホテル・マニラ) ・75ドル (朝食付) ・5ツ星
- ・連絡先tel:001-632-536-0788 fax: 001-632-536-0611/526-6503
- ・Eメール : ppmsales@panpac.com.ph
- ・担当 : Mico C. Galo 【ミコ】 (Sales Executive)

☆セブ市の会員向け特別料金設定 (会員No.198 川上氏調査、設定)

- ・Marriott Hotel (マリオット・ホテル) ・2,500p (朝食付) ・5ツ星
- ・連絡先はセブ在住の鈴木博氏へ

☆ダバオの会員向け特別料金設定 (会員No.198 川上氏調査、設定)

- ・Waterfront Insulr Hotel (ウォーターフロント・インシュラー・ホテル) ・1,500p (朝食付) ・4ツ星

☆ミンドロ島の会員向け特別料金設定 (会員No.198 川上氏調査、設定)

- ・Seashore Hotel ・800～900ペソ (食なし) ・ビジネスホテル中クラス

※もし個人で予約が無理な希望者は川上氏に相談して下さい。

但し国際電話で連絡が必要な場合は依頼者が電話代を負担して下さい。

#### 4、図書案内

##### (1) 50才からの海外ボランティア

- ・発行社；(株)双葉社　・全国書店にて取り寄せてくれます。
- ・発売日；2000年11月5日(新刊)、　定価；¥1,500-
- ・著　者；戸田　智弘氏　(「南の会」会員です。)

##### \*著者のことば

これまでの人生経験を生かせる活動の舞台が海外にある。

自分も楽しく、相手にも喜ばれる小さな冒険、ささやかな援助。“あなたは何がしたいのか？”

“あなたは何がやれるのか？”シニアの生きがい探しを応援する実用ノンフィクション！

##### (2) 「年金21万円の海外2人暮らしハワイ・バンコック・ペナン」

- ・出版社；ネスコ発行、　・発売；文芸春秋社、　・全国書店にて、
- ・発売日；2000年9月1日(既刊)、　定価；¥1,500-
- ・著　者；立道　和子氏

##### \*読後感

100回程外国に旅をされ、その中から自分が住みたいという立場で選択され、現地に赴き取材をされたこの本は、「南の会」向きに執筆されたのではないかと錯覚するくらい充実した内容の上に、躍動的文体は一気に読破してしまう面白さ、またデータも豊富で南国に暮らそうとする我々の手引書に是非したい1冊です。

酒匂　記

#### 5、ロングステイ体験ホーム立ち上げ

さる10月22日(日)北海道はじめ長野県などから約15名ほどのご参集をいただき標記の立ち上げ素案に対しご意見を拝聴しました。立ち上げ発起人は「南国暮らしの会」の、川上理事、宮崎理事、富永監事3名です。しかしこの会は「南国暮らしの会」とは別の組織であり、賛同者の個人責任で運営されるものです。したがっていかなる法的、経済的その他の責任も「南国暮らしの会」が負う事はありません。

場所は、フィリピン国のダバオ市とセブが候補に上がっており、現在の所ダバオが先に立ち上がるものと思われます。このホーム(以下ホームと言います)はヴィレッジ内にあり常時ガードマン10数名により警護され安全面では問題なく、敷地面積約400坪の中に100坪ほどの平屋が候補になっております。ベッドルームは2ベッド。シャワーとトイレ付きが5室あり、2名のメイドさんとドライバー(男)1人を常時雇う計画です。

滞在費はA会員が年24万円、B会員12万円でB会員の滞在中は1泊1,000円程度を支払うことになります。他に空室があればビジタを受け入れるかどうか検討中で、2人1室で1泊当たり滞在期間1～3泊4,500円、4～9泊3,000円、10泊以上で2,000円の案が出ています。宿泊予約はA、B会員とも2ヶ月前から、ビジタは1ヶ月前から受け付ける計画です。

この後、大阪地区に本ホームに対する説明会の開催、ご希望ご意見の収集、更なる現地調査など行い来年なるべく早い時期に健康的で楽しいロングステイホームを実現しようと計画中です。

詳しくは会員番号198川上理事(会員名簿参照)にお問い合わせください。

Eメールアドレスは [kawakami@wc4.so-net.ne.jp](mailto:kawakami@wc4.so-net.ne.jp) です。

平成12年10月28日　富永　記

#### 6、海外で共済年金を受給するについて

この度厚生年金の海外での受給について調査している処に、世田谷区役所の年金課に奉職中の会員

№309 加藤様が入会されましたので調査してもらいました。

共催年金の場合は、全国統一ではなく地区で規則が異なるため、勤務していた地区で調査しなければ回答は出ないとの事です。

\*厚生年金の海外での受給については今回別添参考資料で配付致します。

酒匂 記

## 7、『わたしの選択～ニューシニア・ライフのススメ』

- 放送局：NHKハイビジョン BS2
- 放送日：平成12年11月23日 午前10時30分～11時40分（勤労感謝の日）
- 今回の企画（NHKの要望）にマッチしている会員は№263の加藤進様だそうで、今回登場して下さい。ご健闘をお祈りしております。私共で推薦しました他の方々には大変ご迷惑をお掛けしました。悪しからず御容赦の程お願い致します。今後とも宜しくお願い致します。

### \*ねらい

高齢者＝“寝たきり”“介護”といったイメージばかり先行しがちですが、その実態は、9割が介護を必要としない年長者です。しかも現在個人金融資産1,200兆円の70%を保有し、2010年には70兆円の巨大市場に成長しようというマーケットに対するアプローチ。

今回のテーマは暮らし、仕事、趣味です。新たな夢に挑戦する方を、50才代の選択、を主眼に置き、暮らしは“移り住む”サブテーマに、仕事は“起業”、趣味は“徹底追及”をそれぞれサブテーマにされています。

この放送は生放送中にスタジオをベースにTEL・FAX・インターネットを利用した双方向番組。

インスティテュート・ワープ社（NHKの番組企画会社）企画書を抜粋 転記 酒匂

## 8、講演会案内

演題：「わがまま老人のすすめ」

講師：和田英樹氏

場所：春日部市中央公民館（東武野田線八木崎駅下車2分〔駅前〕）

日時：平成13年1月20日（土）午後2時より

入場料：無料（市の行事としてありますので）

経歴：1960年生まれ、東大医学部卒、東大医学部精神科助手。米国カール・メニング精神医学学校国際フェロー、浴風会病院を経て、現在：川崎幸病院精神科顧問、東北大医学部・一橋大経済学部非常勤講師。\*専攻は精神分析学、老年精神医学。

著書：『わがまま老後のすすめ』『75才現役社会論』『シゾフレ日本人』『老人を殺すな』『試験勉強は子供を救う』他

### \*推薦のことは、

和田先生の同一演題の講演を、品川にお住いの会員宮崎様にさそわれ、拝聴する機会を得ました。素晴らしい講演で（これからの老人は如何に前向きの生きるかという話が面白く、我々南の会の方々の前向きさを大いに称えて下さる様な話）で聞き終わったあとの爽やかな感動話を、地元の公民館長に話し、是非春日部の方々にも聞いてもらい、高齢者に生き生き過ごして欲しいと相談しました。

その上で私が市の自主市民大学企画委員会に参画し、このたび実現の運びとなりました。

関東地区の方で時間の許す方は是非申し込んで下さい。精神的に若返る事請け合います。

•申し込みは 会員№24 酒匂 景輝まで TEL/FAX:048-752-1766

以上

## 支 部 ・ 部 会 伝 達 板

### ◇九州支部だより

支部長 竹村 毅俊

### パグサンハン急流下りのスリルに歓声!

—九州支部フィリピンの休日—

九州支部5名を含む総勢9名のメンバーで10月19日からの8日間フィリピンの休日を楽しんで来ました私の6回をはじめ3回、2回の会員はみなフィリピン大好き人間ばかり。

今回は今まで行ったことがないパグサンハン急流下りをはじめ、竹内さんの冒険だん吉村候補地の見学、フィリピンはじめての人の為のマニラ市内観光、モーターボートでの海上クルージング、そして買物と楽しく充実した8日間を過ごしてきました。今回はまた、ドリアン、マンゴスチン、ランプータンをはじめ、今の季節にあるすべての南国の果物や、日本では高くあまり食べられないエビ、カニを思っきり食べてきました。帰りの飛行機のなかでは、もう、次は何処に行こうかという話が出るなど和気あいの九州支部メンバーの旅行でした。

以 上

### §、事務局から

担当理事 高澤 弘晃

#### 1、「南国暮らしの会」ロゴマーク募集について

選定は役員会にて選定委員会に委嘱され本誌2ページに掲載の如く英文表示は冨永様、マークは藤井様のデザインに決定しました。

冨永様、藤井様おめでとうございます。有り難う御座いました。

採用させて頂きました英表示及びマークの所有権は「南国暮らしの会」に委譲して下さい。


#### 2、パソコン教室開催について


今回、パソコン教室開催の募集を行い、20数名の方が応募されましたが、期日11月12日に決定しましたら10数名になりました。皆様にも都合があるでしょうから、またの機会を作る予定です。その節は奮って御参加下さい。

#### 3、会員名刺作成について

表 面

裏 面

	NPO法人 南国暮らしの会
南国太郎	
住所	
電話/FAX	
Eメールアドレス	

	The Tropical Livener's Club
Authorised Non-Profit Organization	
Tarou Nangoku	

※名刺ご入用の方は氏名、住所（漢字、英字）等明記の上会計担当の川上氏宛に申し込んで下さい。

なお価格は100枚単位で2千円（送料含む）を郵便振替か小為替でお願い致します。

4、東京情報交換会は平成13年1月下旬に開催予定です。詳細は会報新年号にてお知らせします。

以 上



## §、調査担当より

担当理事 三井田 雅俊

- 1、会員意識調査の集計結果は別紙の如くまとまりました。皆さんも参考にしてください。  
ご協力有り難う御座いました。
- 2、来年の会企画のツアーをタイ国で検討中です。  
1・2年度事業計画にタイ国の情報収集の項目もあります。それに沿って検討しております。

以上

## §、広報担当より

担当理事 宮崎 哲郎

この十月初旬に私用で札幌市に行く用が出来、その際札幌市在住の会員の方々と懇談する機会を得ました。皆さん（在宅中の茅野ご夫妻、佐藤ご夫妻、堀江様）お互い初めての出会いでしたが、同じ目的を持つ者同志の連帯意識のなせる技か意気投合し、夜の更けるのも忘れ大いに盛り上がりました。皆さんの南国への憧れは、北国の方でないと計り知れないものを感じました。

リタイア後の避寒対策は、その時期だけでも一時移住を考えるのがベターであろうと痛感しました。それにしても北海道の会員は少ない。？会員の交流を密にすると今後参画される方が増えるのではないかと思いました。（北海道の方でも寒さは耐えがたいものなのだ！！）

支部結成をお薦めすると共に、微力ながら私に出来る事があればご協力したいと思います。  
因みにこれをご縁に、皆様とはそれ以来メールのやり取りを楽しんでおります。

以上

## §、経理担当より

担当理事 川上 雅久

- ・日本で外貨預金して外国の口座に送金するには

日本に外貨普通預金口座を開設し、滞在先に預金口座を開設すれば送金は出来る。その場合の手数料は同一銀行でも必要な事があるので要注意、この件は現地の銀行に問い合わせないと回答出来ない。（送金手数料は1件5千円程度である。）尚外国の口座では、少額の残高では預かり料が取られるのでいつの間にかゼロになっている事があるのでこれも要注意。

外貨預金を日本で下ろすと交換手数料が取られるが、外貨のまま預金しておき送金は可能である。

以上

## §、会員担当より

担当理事 酒匂 景輝

- 1、会員数；270名（平成12年11月1日現在）
- 2、会員の住所変更届は当方にも必ず連絡して下さい。会報など送付しますと一回に4～5件返却され困っております。未だに徹底されていませんので宜しくお願い致します。
- 3、私のEメールアドレス変更しました。 sakou-k@nyc.odn.ne.jp（半角）

以上

## §、会報担当より

担当理事 酒匂 景輝

- 1、新年号会報の寄稿文受付は始まっています  
(1) 新年号会報の寄稿文の締切りは12月10頃迄にお願い致します。  
(2) 寄稿文の字数は1回2千字から4千字程度にしてください。  
(3) 写真についてはネガをソックリ貸して下さい。掲載は編集者に任せて下さい。プリントし

たら直ぐネガは返送します。(説明付きであれば尚結構です。)

(4) 原稿の1部カットや挿入、校正は編集委員に一任して下さい。もし原文通りの掲載希望者はその旨太字で朱記して下さい。

## 2、秋季会報発行について

- 会報秋季号を皆様の手元へお届け出来ます。これも会員皆様のご協力のお陰です。
- 会報表紙は藤井様デザインの素敵なシンボルマークが決まりましたので採用させて頂きました。
- 折角投稿して下さいました原稿を、一部編集委員会に諮りカットさせて頂きました。御容赦の程宜しくお願い致します。
- 今回から、木村ペナン支部長のホームページのメル友と、高沢理事のホームページのメル友でした南国にお住まいの方に登場して頂きました。お陰で南の会に相応しい範囲の広い会報が出来ました。今後も面白い話を寄せて下さい。
- 原稿を投稿して下さいました会員及び会友の皆様誠にありがとう御座いました。今後とも宜しくお願い致します。
- 会報編集、発送(今回発送日がウィークデー)に協力して頂いたメンバーは、高澤弘晃氏、宮崎哲郎氏、川上雅久氏、鈴木剛氏、富永來久夫氏、竹中隆成氏、酒匂ファミリー(愛子、野口けい子)の皆さんです。  
ご協力の皆様有り難う御座いました。  
これから寒さに向かいます、健康に充分配慮されます事と、皆様のご多幸を祈念しております。

自 己 責 任

発行者 特定非営利 活動法人 「南国暮らしの会」 理事長 池田 徳三郎  
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-15-2-809 TEL/FAX 03-3947-8977

